

令和5年版

# 消防年報



令和6年刊行

安房郡市消防本部



## ま え が き

この年報は安房郡市の消防現況と、令和5年中における消防諸般の実情を収録したものであります。

この資料を一つの参考として広域消防行政の実態をご理解いただき、より一層のご支援ご協力を賜われれば幸いと存じます。

なお、消防統計的なものについては暦年、その他のものについては会計年度で、また消防状況の逐年傾向を知るために必要なものについては過去にさかのぼり収録したものであります。

令和6年5月

安房郡市消防本部

# も く じ

## 総 務

1 圏内の状況	7
(1) 位 置	7
(2) 地 勢	7
2 市町別人口・世帯数・面積	7
3 広域消防の沿革	8
4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表	14
5 消防庁舎の状況	15
6 予算状況	16
(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和5年度当初)	16
(2) 常備消防予算	16
(3) 年度別常備消防予算に対する負担比較	16
7 安房郡市消防本部組織図	17
8 消防本部・消防署・分署等事務分掌	18
9 消防職員	21
(1) 階級別消防職員数	21
(2) 消防職員の年齢	21
(3) 消防職員の勤務年数	21
(4) 職員各種免許及び資格取得状況	22
(5) 学校教育	23

## 予 防

1 防火対象物	27
(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数	27
(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)	28
ア 用途別	28
イ 市町別	28
(3) 消防用設備等設置状況	29
(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数	30
(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数	31
(6) 消防設備等の届出数(資料提出書含む)	32

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度	33
2 他機関からの照会及び各種証明件数	33
(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数	33
(2) 証明書等交付件数	33
3 危険物	34
(1) 市町別施設数	34
(2) 倍数別施設数	35
(3) 各種申請届出数	36
4 火災予防査察件数	37
5 火災統計	38
令和5年の火災の概要	38
(1) 市町別火災発生状況	39
(2) 月別火災発生状況	40
(3) 月別火災発生件数	41
(4) 火災種別件数の推移(過去5年間)	41
(5) 出火原因別件数	42
(6) 建物火災の出火原因別件数	42
(7) 主な出火原因の推移(過去5年間)	42
(8) 過去5年間の火災発生状況	43
(9) 建物火災用途別損害状況	44
(10) 時間別火災発生件数・損害額	45
(11) 曜日別火災発生件数	45
(12) 覚知方法別火災発生件数	46
(13) 初期消火器具使用状況	46
(14) 主な火災	46

## 警 防

1 救急	49
救急出動件数及び搬送人員数	49
令和5年救急概要	50
(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数	51
(2) 月別救急出動件数	52
(3) 月別傷病程度別搬送人員数	53
(4) 年代別事故種別搬送人員数	54
(5) 時間帯別救急出動件数	55

(6) 曜日別救急出動件数	56
(7) 過去 10 年間の救急出動件数及び搬送人員	57
(8) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数	58
(9) 救急隊員の行った応急処置状況	59
(10) 月別救急講習状況	60
2 救 助	61
(1) 市町別救助活動状況	61
(2) 過去 5 年間の救助活動状況	62
(3) 救助隊訓練状況	63
3 その他	64
(1) その他出動件数	64
(2) 市町別出動件数	65
(3) 月別出動件数	66
(4) 過去 5 年間の出動件数	67
(5) 過去 5 年間の事故種別 PA 連携及び救急支援件数	68

総

務





## 1 圏内の状況

### (1) 位置

安房郡市は房総半島の最南端に位置し、東及び南は太平洋に面し、西は東京湾に臨み、北は富津市・君津市・夷隅郡市と接している。

### (2) 地勢

地形は、概して山地が多く、北部の圏域境には、鋸山・富山・伊予ヶ岳・津森山・愛宕山・清澄山系等の郡峰が東西に走り、佐久間川・平久里川・長尾川・三原川・加茂川等は山岳の起伏する間を縫って東京湾や太平洋に注ぎ、海岸は屈曲が多く、港がいたるところにある。

更に緑豊かな丘陵と自然の景観に富んだ海岸線や歴史的な社寺等、観光資源に恵まれていることから南房総国定公園に指定されており、首都圏民レクリエーションの場として一層の飛躍が期待されている。



## 2 市町別人口・世帯数・面積

市町名	人口	世帯数	面積(km <sup>2</sup> )
館山市	43,097	20,389	110.05
鴨川市	30,290	14,474	191.14
南房総市	33,187	14,464	229.55
鋸南町	6,324	2,911	45.17
合計	112,898	52,238	575.91

人口・世帯数: 令和6年4月1日現在

千葉県毎月常住人口調査月報

面積: 令和6年1月1日現在

国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調

### 3 広域消防の沿革

45. 9.10	安房郡市内1市11町1村で、安房郡市広域市町村圏事務組合の設立が許可される。
46.11. 1	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防の設立が許可される。
47. 4. 1	安房郡市消防本部として業務を開始し、1本部1署3分遣所、消防ポンプ自動車3台水槽付消防ポンプ自動車2台・化学車1台・可搬式ポンプ1台・救急車2台、星野清之助初代消防長以下職員89名で発足(新規採用者22名を除く職員、庁舎、機械器具等全て館山市消防本部から引き継ぐ。)
47. 4.15	圏域内全市町村が常備消防設置政令指定市町村となる。
47. 4.18	館山消防署鴨川救急隊を鴨川市役所庁舎内に開設し、職員6名と救急車1台を配置
47. 5.17	館山分遣所を廃止し、館山市浜田に館山消防署西岬分遣所を開設。職員8名と消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配置
47. 6.20	圏域内全市町村が救急業務実施政令指定市町村となる。
47. 7. 1	館山消防署千倉救急隊を千倉町役場内に、同署鋸南救急隊を鋸南町役場建設駐屯地に開設。各隊職員6名と救急車各1台を配置
47. 9. 1	職員15名採用、実員103名となる。
48. 3. 9	鴨川・千倉・鋸南各救急隊に職員2名を増員し、水槽付消防ポンプ自動車各1台を配置
48. 3.31	消防波用無線設備開局(基地局4、移動局14、携帯局5)
48. 4. 1	職員14名採用、実員117名となる。
48. 4.23	鋸南町下佐久間に館山消防署鋸南分署を開設し、鋸南救急隊を移転
48. 5. 1	千倉町北朝夷に館山消防署千倉分署を開設し、千倉救急隊を移転
48. 6. 9	鴨川市横渚に鴨川消防署を開設し、鴨川救急隊を移転。黒川清喜署長以下職員15名を配置
48. 6.25	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
49. 3.25	消防指令装置を購入し、指令室を館山消防署内に開設。館山市内の119番集約化がなる。
49. 4. 1	職員15名採用、実員133名となる。
49. 4.19	鴨川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置
49. 7.15	白浜町白浜に館山消防署白浜分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.10	和田町柴に館山消防署和田分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.19	天津小湊町内浦に鴨川消防署天津小湊分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49.12. 1	圏域内の119番が安房郡市消防本部指令室に集約化がなる。
50. 3.28	富崎分遣所を廃止し、館山市犬石に館山消防署神戸分遣所を開設。職員6名と消防ポンプ自動車1台を配置
50. 4. 1	岩田実氏第2代消防長に就任。職員6名採用、実員138名となる。
51. 2. 6	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 2.10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 4. 1	黒川清喜氏第3代消防長に就任。職員13名採用、実員143名となる。

51. 5. 8	船形分遣所を廃止し、富浦町多田良に館山消防署富浦分遣所を開設。職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
52. 1.17	はしが付消防ポンプ自動車(30m級)を1台購入し、館山消防署に配置
52. 4. 1	理事会制を採用し理事会制の設置等組合理約の一部を改正。職員5名採用、実員147名となる。
52. 6. 1	消防本部の機構を改革し、総務・予防・警防の3課を置き、係を7係とした。
53. 4. 1	職員14名採用、実員163名となる。
53. 6. 3	丸山町珠師ヶ谷に館山消防署丸山分遣所を開設し、職員8名と消防ポンプ自動車1台を配置
54. 3.12	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署千倉分署に配置
54. 4. 1	職員6名採用、実員168名となる。
55. 3. 6	鴨川市金束に鴨川消防署長狭分遣所を開設し、職員10名と消防ポンプ自動車1台を配置
55. 3. 8	館山市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
55. 4. 1	職員6名採用、実員172名となる。
55.12. 2	救助工作車を1台購入し、館山消防署に配置
55.12.10	岡本茂氏第4代消防長に就任
56. 4. 1	職員7名採用、実員177名となる。
56.10. 1	宇佐見昇氏第5代消防長に就任
57. 4. 1	職員8名採用、実員182名となる。
58. 4. 1	職員7名採用、実員187名となる。
59. 2.29	警防課指令室に無線統制台を設置
59. 4. 1	職員5名採用、実員191名となる。
60. 2.22	警防課指令室に自動電話交換機を設置
60. 4. 1	鈴木良夫氏第6代消防長に就任。職員9名採用、実員195名となる。
60. 2.28	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
61. 4. 1	職員4名採用、実員195名となる。
61.10.28	査察車を1台購入し、予防課に配置
62. 4. 1	石井秀夫氏第7代消防長に就任。職員1名採用、実員195名となる。
62. 5.14	安房郡市危険物安全協会よりミニ広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
62.12.21	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置
63. 4. 1	職員4名採用、実員197名となる。
平成	
元. 4. 1	職員5名採用、実員200名となる。
元. 9.12	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
元.11.17	日本自動車工業会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
2. 4. 1	職員2名採用、実員200名となる。
2. 7.23	日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置(更新)
3. 3.17	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
3. 4. 1	鈴木拓男氏第8代消防長に就任。職員3名採用、実員202名となる。
4. 3.25	はしが付消防ポンプ自動車(38m級)を1台購入し、鴨川消防署に配置

4. 4. 1	職員5名採用、実員206名となる。
4.12.22	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
5. 4. 1	職員7名採用、実員212名となる。
5. 9.22	千葉県消防設備協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
5.10.18	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)町村長より、救急患者搬送収容における感謝状を贈呈される。
5.11.24	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)
6. 3.16	警防課指令室に救急波用無線設備を設置
6. 4. 1	職員14名採用、実員225名となる。「週休2日制」を導入
6. 9. 9	救急医療週間において、千葉県知事より多年の救急活動の功績に対し表彰を受ける。
6.12.19	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
7. 3. 8	警防課指令室に消防波用無線設備を設置(更新)
7. 4. 1	鈴木正弘氏第9代消防長に就任。職員18名採用、実員237名となる。
7. 5.25	安房郡市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
7. 6. 9	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)救急患者搬送収容が1,000件となり、東京都知事及び東京都島嶼町村会より感謝状を贈呈される。
7. 6.16	財団法人日本防火協会より安房郡市幼少年婦人防火委員会へ広報車1台の寄贈を受け、予防課に配置
8. 4. 1	庄司親雄氏第10代消防長に就任。職員18名採用、実員251名となる。
9. 1.15	鴨川消防署救助訓練塔を建設
9. 3.19	千葉市より起震車1台の寄贈を受け、警防課に配置
9. 3.31	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
9. 4. 1	職員3名採用、実員250名となる。
9.11.21	安房郡市消防本部に2名の救急救命士が誕生する。
10. 1. 1	鈴木輝男氏第11代消防長に就任
10. 1.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
10. 2. 1	救急救命士法に基づく指導医師を亀田総合病院と締結し、高規格救急車、救急救命士の運用を開始する。
10. 2. 1	館山消防署白浜分遣所に非常用救急車を配置
10. 3.31	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
10. 9. 1	職員2名採用、実員250名となる。
11. 2.26	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
11. 9.30	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
12. 4. 1	職員5名採用、実員250名となる。
13. 3. 3	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置(更新)
13. 4. 1	職員1名採用、実員250名となる。
14. 2.28	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、鴨川消防署に配置
14. 4. 1	加藤友信氏第12代消防長に就任。職員1名採用、実員248名となる。
14. 5.27	ミニ査察車を1台購入し、館山消防署に配置
14.12.18	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
15. 2.18	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)

15. 4. 1	大野孟氏第13代消防長に就任。職員14名採用、実員258名となる。
15.12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
15.12.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
16. 1. 1	富山町犬掛に館山消防署犬掛分遣所を開設し、職員10名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
16. 4. 1	職員5名採用、実員260名となる。緊急消防援助隊に救急部隊を登録する。
16. 7. 5	館山市新宿に館山消防署仮設救助訓練塔を建設
16.10.29	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
16.12.14	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
16.12.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
17. 2.25	指揮車を1台購入し、警防課に配置(更新)
17. 4. 1	石井浩氏第14代消防長に就任。職員6名採用、実員261名となる。緊急消防援助隊に消火部隊を登録する。
17.10.24	資機材搬送車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、警防課に配置
17.12.27	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
18. 4. 1	村杉俊雄氏第15代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
18.10. 5	高圧ガス(圧縮空気)製造施設を館山消防署犬掛分遣所に設置
18.12.13	ミニ広報車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 1.24	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 4. 1	職員5名採用、実員261名となる。
19.11. 6	消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
20. 2.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
20. 4. 1	土岐一義氏第16代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
20.11. 9	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(30m級・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
21. 4. 1	職員10名採用、実員259名となる。
22. 1.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
22.1.30	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
22. 4. 1	渡邊一男氏第17代消防長に就任。職員8名採用、実員259名となる。
22.11. 8	広報車を1台購入し、予防課に配置(更新)
23. 3. 5	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
23.3.22	東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊千葉県隊として、救急隊及び後方支援隊を福島県へ派遣する。
23. 4. 1	職員12名採用、実員260名となる。
24. 3. 9	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
24. 4. 1	土岐孝夫氏第18代消防長に就任。職員10名採用、実員260名となる。 館山市北条(安房南高跡地)に安房郡市消防本部・館山消防署合同庁舎を新築し、移転
24.12.5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
24.12.21	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)

25.2.19	ちば消防共同指令センターへ119番通報切替実施
25. 4. 1	末村幸次氏第19代消防長に就任。職員7名採用、実員258名となる。 20消防本部で構成する、ちば消防共同指令センター運用開始 職員4名を派遣する。 消防救急デジタル無線運用開始
25.11.28	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 鋸南分署に配置(更新)
26. 1. 23	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
26. 4. 1	職員18名採用、実員258名となる。
26.11.19	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
26.12. 5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
27. 3. 19	館山消防署仮設救助訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎北側に移設
27.4. 1	深谷静夫氏第20代消防長に就任。職員12名採用、実員264名となる。 警防課に指揮隊を配置する。
27.6.24	連絡車を1台購入し、警防課に配置
28.3.22	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防 署に配置(更新)
28.4. 1	川上良之氏第21代消防長に就任。職員10名採用、実員263名となる。
28.7. 1	査察車を1台購入し、予防課に配置(更新)
29.3.14	館山消防署丸山分遣所と館山消防署和田分遣所を統合し、南房総市和田町小川に館山 消防署和田分署を開設。職員18名と水槽付ポンプ自動車1台、アステラス製薬株式会社 より寄贈を受けた高規格救急車を配置。
29.3.17	鴨川消防署の庁舎耐震補強・大規模改修工事完了。
29.4. 1	職員7名採用、実員264名となる。
29.4. 1	消防署の組織に関する規程の一部改正に伴い、館山消防署西岬分遣所を館山消防署 西岬分署に、館山消防署白浜分遣所を館山消防署白浜分署に改称する。
29.5.30	査察車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
29.12.12	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分署に配置(更新)
30.2.17	南房総市白浜町白浜(旧白浜休養村センター)に館山消防署白浜分署を新築し、移転
30.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署天津小湊分遣所に配置(更新)
30.4. 1	職員13名採用、実員271名となる。
30.4. 1	H30.3.31 に警防課指揮隊を廃止し、館山消防署・鴨川消防署に指揮隊配置
30.4. 1	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置
30.11.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
31.2.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
31.3. 8	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車を購入し鴨川消防署に配置(更新)
31.3.20	館山消防署鋸南分署改修工事完了
31.4. 1	石崎昌史氏第22代消防長に就任。職員15名採用、実員275名となる。

令和	
元.11.20	指揮車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.1.29	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
2.2.27	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
2.3.30	鴨川消防署長狭分遣所改修工事完了
2.4.1	佐久間初日氏第23代消防長に就任。職員12名採用、実員275名となる。
3.1.20	館山消防署富浦分遣所改修工事完了
3.1.30	救助工作車Ⅱ型(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
3.2.19	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.3.12	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
3.4.1	根本弘氏第24代消防長に就任。職員8名採用、実員274名となる。
3.4.19	鴨川市内浦に鴨川消防署 天津小湊分遣所を新設し、移転。
3.6.30	南房総市千倉町牧田に館山消防署 千倉分署を新設し、移転。
4.1.26	災害対応特殊救急自動車(高規格救急車、緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 西岬分署に配置。(更新)
4.2.28	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置。(更新)
4.4.1	職員4名採用、実員272名となる。
5.2.26	指揮車を1台購入し、館山消防署に配置。(更新)
5.4.1	笹子幸男氏第25代消防長に就任。職員13名採用、実員275名となる。
5.6.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署富浦分遣所に配置(更新)
6.2.28	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置。(更新)
6.3.11	安房郡市消防本部・館山消防署庁舎北側に進入路を新設。
6.3.17	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署和田分署に配置(更新)
6.4.1	須藤和英氏第26代消防長に就任。職員7名採用、実員273名となる。
6.4.1	館山消防署西岬分署と館山消防署神戸分遣所を統合し、館山市布沼に館山消防署神戸分署を開設。職員18名と水槽付消防ポンプ自動車1台、高規格救急車1台を配置。

#### 4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表



(令和6年4月1日現在)

区分 配置先		消防職員	消防ポンプ車	水槽付自動車	ポンプ付自動車	梯子付自動車	救助工作車	化学車	救急自動車	資機材搬送車	指揮車	査察車	連絡車	広報車	非常用消防車	非常用救急車	可搬動カプ
消防本部	消防長	1															
	次長	1															
	総務課 (県派遣を含む)	8											2				
	予防課	11										1		1			
	警防課 (ちば消防共同指令センター派遣を含む)	15								1			1				
署・分署・分遣所	館山消防署	50	1	1	1	1	1	1	1		1	1		1	1	1	3
	鋸南分署	18		1					1								1
	千倉分署	18		1					1								1
	神戸分署	18		1					1								1
	白浜分署	18		1					1								1
	和田分署	18		1					1								1
	富浦分遣所	12		1													1
	犬掛分遣所	12		1													1
	鴨川消防署	49	1	1	1	1	1		1		1			1			1
	長狭分遣所	12		1													1
天津小湊分遣所	12		1													1	
合計	273	2	11	2	2	1	7	1	2	2	3	3	1	1	13		



## 5 消防庁舎の状況

(令和6年4月1日現在)

区分 名称	所在地	棟別	構造	階層	延面積 (㎡)	建築 年次
安房郡市消防本部 館山消防署	館山市北条686番地1	庁舎	鉄骨造	2階建	2558.17	H24
		駐輪場	軽量鉄骨造	平家建	19.76	
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.44	
鋸南分署	安房郡鋸南町下佐久間953番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	365.71	S48
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.23	H30
千倉分署	南房総市千倉町牧田446番地	庁舎	鉄骨造	平家建	317.76	R3
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R3
神戸分署	館山市布沼1346番地2	庁舎	鉄骨造	平家建	338.95	R6
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R6
白浜分署	南房総市白浜町白浜2951番地	庁舎	鉄骨造	平家建	315.88	H30
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
和田分署	南房総市和田町小川711番地2	庁舎	鉄骨造	平家建	313.53	H29
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	
富浦分遣所	南房総市富浦町多田良1191番地	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	141.00	S50
犬掛分遣所	南房総市犬掛161番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	平家建	177.54	H15
		ボンベ 充填庫	コンクリートブロック造	平家建	13.00	H18
鴨川消防署	鴨川市横渚1393番地	庁舎	鉄筋コンクリート造	2階建	554.18	S48
		車庫	鉄骨造スレート葺	平家建	153.55	S51
		倉庫	鉄骨造	平家建	22.75	H29
長狭分遣所	鴨川市金束1番地1	庁舎	鉄筋コンクリート造	平家建	154.56	S55
天津小湊分遣所	鴨川市内浦352番地1	庁舎	鉄骨造	平家建	216.41	R3
		油脂庫	軽量鉄骨造	平家建	3.22	R3

## 6 予算状況

### (1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(令和5年度当初)

(単位千円)

市町別	一般会計 予算	前年度 比較%	消 防 費						消防費の 占める割合%
			常備消防費 負担金	前年度 比較%	非常備	前年度 比較%	合 計	前年度 比較%	
館 山 市	24,023,000	△ 3.0	954,529	△ 0.9	161,204	87.4	1,115,733	6.3	4.6
鴨 川 市	17,806,000	5.1	738,962	△ 0.6	74,578	0.1	813,540	△ 0.6	4.6
南 房 総 市	26,603,000	2.0	819,428	7.5	124,423	△ 7.9	943,851	1.2	3.5
鋸 南 町	4,316,336	0.4	189,530	0.6	42,310	△ 25.7	231,840	△ 5.5	5.4
合 計	72,748,336	6.5	2,702,449	5.6	402,515	△ 18.7	3,104,964	1.7	4.3

### (2) 常備消防予算

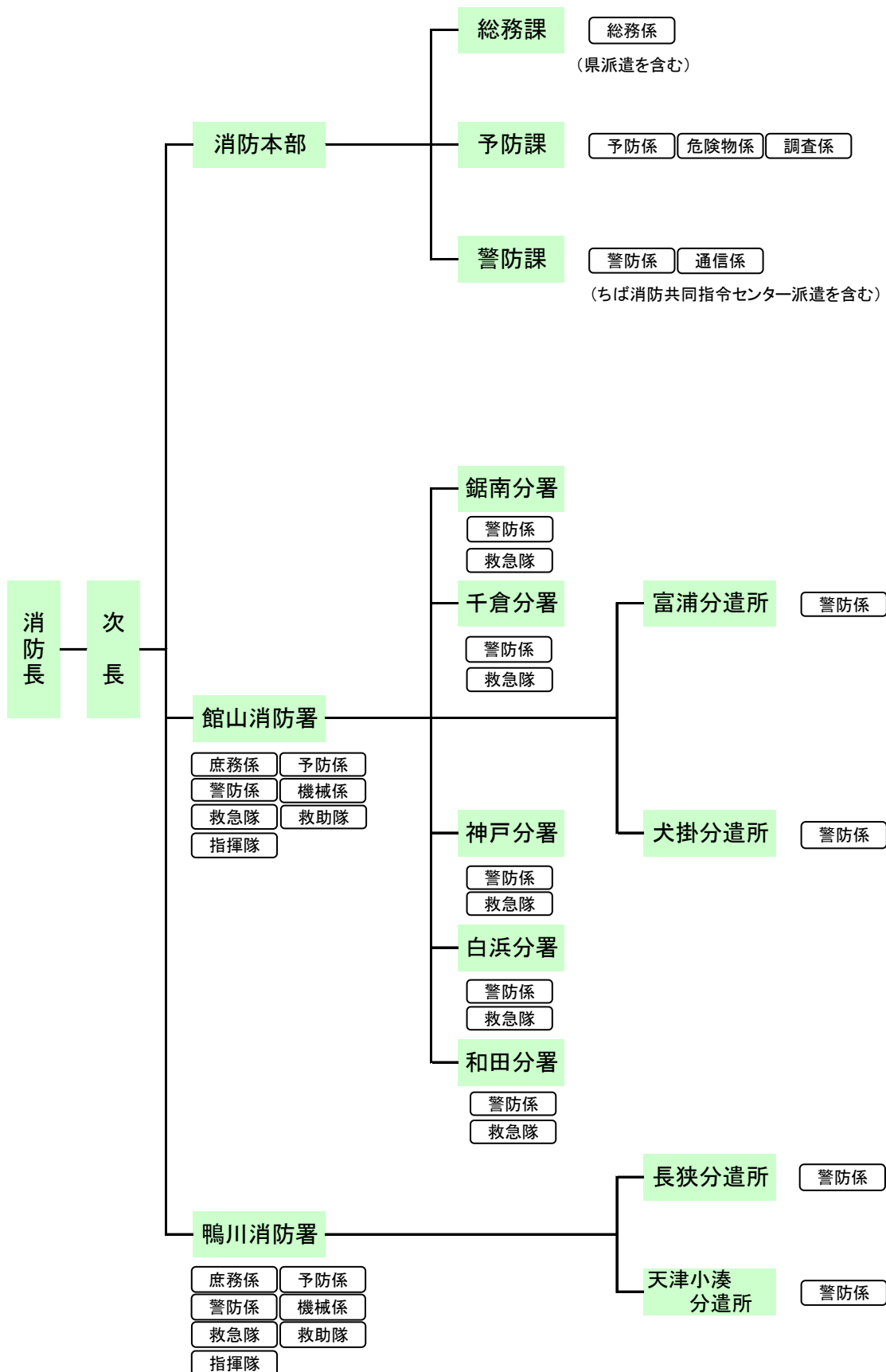
(単位千円)

区 分	年 度	令和5年度	令和6年度	伸率%
当 初 予 算 額		3,170,730	3,139,731	△ 1.0
報 酬		127	480	278.0
給 料		976,006	996,390	2.1
職 員 手 当 等		669,346	699,550	4.5
共 済 費		348,785	359,865	3.2
報 償 費		465	471	1.3
旅 費		1,924	2,555	32.8
交 際 費		60	60	0.0
需 用 費		81,427	125,791	54.5
役 務 費		8,900	9,364	5.2
委 託 料		30,875	24,797	△ 19.7
使 用 料 ・ 賃 借 料		6,896	6,587	△ 4.5
工 事 請 負 費		412,244	62,158	△ 84.9
原 材 料 費		90	90	0.0
公 有 財 産 購 入 費		30,257	0	△ 100.0
備 品 購 入 費		126,703	335,612	164.9
負 担 金 補 助 ・ 交 付 金		169,521	234,463	38.3
公 課 費		1,655	1,558	△ 5.9
公 債		300,449	272,440	△ 9.3
予 備 費		5,000	7,500	50.0

### (3) 年度別常備消防予算に対する負担比較

年度	区分	常備消防予算(千円)	人口	世帯数	負 担	
					住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
令和 2年度		3,351,540	119,936	53,044	27,944	63,184
令和 3年度		2,693,201	118,141	53,058	22,796	50,760
令和 4年度		2,734,761	116,786	52,317	23,418	52,273
令和 5年度		3,170,730	114,967	52,401	27,579	60,509
令和 6年度		3,139,731	112,898	52,238	27,810	60,104

# 7 安房郡市消防本部組織図



## 8 消防本部・消防署・分署等事務分掌

### 《消防本部事務分掌》

#### 総務課

##### 総務係

- 1 消防行政の諸企画、立案及び総合調整並びに庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- 4 組織及び制度に関する事。
- 5 職員の任免、給与、分限、懲戒、その他人事に関する事。
- 6 職員の福利厚生に関する事。
- 7 職員の服務規律に関する事。
- 8 消防予算、経理及び決算に関する事。
- 9 表彰及び褒賞に関する事。
- 10 給貸与品に関する事。
- 11 消防財産の維持管理に関する事。
- 12 職員の教育研修計画に関する事。
- 13 公務災害補償に関する事。
- 14 消防長会及び消防協会に関する事。
- 15 消防職員委員会に関する事。
- 16 職員の安全管理及び衛生管理に関する事。
- 17 消防広報に関する事。
- 18 他の課及び係に属さない事。

#### 予防課

##### 予防係

- 1 火災等の予防及び防火思想の普及啓蒙に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 違反防火対象物の処理に関する事。
- 5 防火管理等に関する事。
- 6 自衛消防等の育成指導に関する事。
- 7 意見書等の交付に関する事。
- 8 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 9 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 10 予防統計及び予防情報に関する事。
- 11 その他予防業務に関する事。

#### 危険物係

- 1 危険物の規制に関する事。
- 2 危険物製造所等の災害予防に関する事。
- 3 液化石油ガス及び高圧ガス等に関する事。
- 4 危険物統計及び危険物情報に関する事。
- 5 危険物取扱者の育成指導に関する事。
- 6 その他危険物に関する事。

#### 調査係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 特例認定に関する事。
- 3 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 4 火災統計及び火災情報に関する事。
- 5 罹災証明に関する事。
- 6 その他調査業務に関する事。

#### 警防課

##### 警防係

- 1 水災害等の警戒及び防ぎよ等に関する事。
- 2 消防計画に関する事。
- 3 震災及びその他の災害対策に関する事。
- 4 消防の相互応援協定に関する事。
- 5 救急業務に関する事。
- 6 救助業務に関する事。
- 7 救急及び救助事故等の災害情報に関する事。
- 8 救急搬送証明に関する事。
- 9 救急及び救助事故等の統計に関する事。
- 10 消防訓練及び指導に関する事。
- 11 消防車両等の艤装及び仕様に関する事。
- 12 住宅造成事業に関する消防上の指導に関する事。
- 13 高圧ガス製造充填施設に関する事。
- 14 その他警防業務に関する事。

#### 通信係

- 1 消防通信業務に関する事。
- 2 消防通信施設及び機器の維持管理に関する事。
- 3 火災、救急、救助及びその他の災害出動指令に関する事。
- 4 消防通信情報の収集及び伝達に関する事。
- 5 防災行政無線に関する事。
- 6 その他消防通信業務に関する事。

## 《消防署事務分掌》

### 消 防 署

#### 庶 務 係

- 1 庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の収受、発送及び保存に関する事。
- 4 服務及び教養に関する事。
- 5 福利厚生に関する事。
- 6 公務災害補償に関する事。
- 7 消防庁舎及び庁用物品等の保守管理に関する事。
- 8 他の係に属さない事。

#### 警 防 係

- 1 水火災等の警戒、防ぎよ及び鎮圧並びに災害情報の収集に関する事。
- 2 消防地理及び水利に関する事。
- 3 消防訓練及び指導に関する事。
- 4 消防通信の運用に関する事。
- 5 警防計画及び警防の対策に関する事。
- 6 その他警防の運用に関する事。

#### 予 防 係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 5 違反防火対象物の処理に関する事。
- 6 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 7 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 8 防火訓練指導に関する事。
- 9 その他火災予防に関する事。

#### 機 械 係

- 1 消防機器及び消防装備の保守管理に関する事。
- 2 消防車両等の車検整備及び一般整備に関する事。
- 3 消防車両等の運用訓練及び技術指導に関する事。
- 4 その他消防機器及び資器材に関する事。

#### 救 急 隊

- 1 救急隊の運用に関する事。
- 2 救急医療機関等の連絡調整に関する事。
- 3 救急応急処置の指導及び講習に関する事。
- 4 救急用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 5 救急訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救急に関する事。

#### 救 助 隊

- 1 救助隊の運用に関する事。
- 2 災害事故等の人命救助に関する事。
- 3 救助用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 4 救命索発射銃の保守管理及び保全に関する事。
- 5 救助訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救助に関する事。

#### 指 揮 隊

- 1 災害状況の把握及び分析に関する事。
- 2 活動方針に関する事。
- 3 出動隊の統制に関する事。
- 4 活動隊の安全管理に関する事。
- 5 災害現場広報に関する事。
- 6 その他指揮に関する事。

## 《分署等事務分掌》

### 分 署 等

- 1 庶務に関する事。
- 2 消防庁舎、消防用機械及び物品等の保守管理に関する事。
- 3 警防計画に関する事。
- 4 消防地理及び水利に関する事。
- 5 災害情報の収集に関する事。
- 6 消防訓練及び指導に関する事。
- 7 防火訓練指導に関する事。
- 8 火災原因及び損害調査に関する事。
- 9 救急隊の運用に関する事。  
(救急隊配置の分署等)
- 10 火災予防条例等に基づく届出等のうち、別に定めるものの受処理に関する事。
- 11 防火査察に関する事。
- 12 高圧ガス製造充填設備の取扱に関する事。  
(犬掛分遣所)
- 13 その他消防署長が定める事項に関する事。

## 9 消防職員

### (1) 階級別消防職員数

(令和6年4月1日現在)

階級 本部・署・所		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		消防本部	消防長	1						
	次長		1							1
	総務課		1	1	1	1	4			8
	予防課		1	1	1	4	2	2		11
	警防課		1	1	7	4	2			15
署・分署・分遣所	館山消防署		1	4	11	11	11	8	4	50
	鋸南分署				2	6	5	1	4	18
	千倉分署				2	6	6	2	2	18
	神戸分署				2	6	6	2	2	18
	白浜分署				2	4	6	4	2	18
	和田分署				2	6	5	2	3	18
	富浦分遣所				1	3		4	4	12
	犬掛分遣所				1	3	1	3	4	12
	鴨川消防署		1	4	10	10	14	7	3	49
	長狭分遣所				1	3	2	2	4	12
天津小湊分遣所				1	3	1	3	4	12	
合計		1	6	11	44	70	65	40	36	273

### (2) 消防職員の年齢

(令和6年4月1日現在)

階級	年齢						計
	18歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上	
消防正監						1	1
消防監					2	4	6
消防司令長					3	8	11
消防司令				13	19	12	44
消防司令補			13	52	4	1	70
消防士長		6	55	2		2	65
消防副士長		36	2			2	40
消防士	13	23					36
合計	13	65	70	67	28	30	273

### (3) 消防職員の勤務年数

(令和6年4月1日現在)

階級	勤務年数								計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	
消防正監								1	1
消防監							1	5	6
消防司令長						2	3	6	11
消防司令					2	13	14	15	44
消防司令補			7	12	21	21	9		70
消防士長	3	8	40	13		1			65
消防副士長	3	35	2						40
消防士	35	1							36
合計	41	44	49	25	23	37	27	27	273

## (4) 職員各種免許及び資格取得状況

(令和6年4月1日現在)

種 別	階 級	司 令 以 上	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
車 両 船 舶 関 係	準中型自動車 7.5t未満 (普通免許8t限定含む)	11	4	3	1	9	28
	中型自動車 7.5t以上11t未満		3	15	26	10	54
	大型自動車	51	63	47	13	3	177
	大型特殊自動車	6	8	5	3	1	23
	ガソリンエンジン整備士	1					1
	シャーシ整備士	1					1
	小型船舶操縦士	18	9	10	2	1	40
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士				1		1
	第二級陸上特殊無線技士	25	3	4	1		33
	第三級陸上特殊無線技士	37	67	59	38	15	216
予 防 関 係	消防設備士 (甲種)	1	1	2			4
	消防設備士 (乙種)	3	3	10	1		17
	危険物取扱者 (乙種)	28	64	63	23	8	186
	予防技術資格者(防火査察)	8	5	6	1		20
	予防技術資格者(消防用設備等)	7	6	2			15
	予防技術資格者(危険物)	4	2	1			7
救 急 救 命 士	指導救命士	2					2
	救急救命士	12	21	14	5	1	53
	気管挿管認定救急救命士	12	11				23
	薬剤投与救急救命士	12	20	14	5		51
そ の 他	JPTECプロバイダー		11	22	11	2	46
	JPTECプレインストラクター			2	2		4
	JPTECインストラクター	3	5	3	1		12
	ガス溶接技能	7	7	5	2	4	25
	アーク溶接技能	4	6	6	3	3	22
	移動式クレーン	28	23	22	5		78
	玉掛技能資格者	27	26	19	7	1	80
	衛生管理者	4	2	2			8
	特定化学物質等作業主任者	5	4	4			13



(5) 学校教育

区 分		年 度	昭和47年度 ～平成30年 度まで	令 和 元年度	令 和 2年度	令 和 3年度	令 和 4年度	令 和 5年度	現員におけ る修了者数
消 防 大 学 校	幹 部 科		7			1	1	1	5
	上 級 幹 部 科		2						
	警 防 科		8	1					2
	予 防 科		5						1
	救 急 科		3		1				1
	救 助 科		2	1					1
	火 災 調 査 科		1			1			2
	火 災 調 査 講 習 会		11						
	危機管理・国民保護講習会		9						
	査察マネジメントコース		1		1				2
女性活躍推進コース					1			1	
千 葉 県 消 防 大 学 校	初 任 科	全職員対象		11	6	11	10	8	255
	特 殊 災 害 科		13	1	1	1	1	1	15
	警防科(警防課程含む)		21		1	1	1	1	9
	救 助 科		122	2	2	4		4	87
	予 防 査 察 科 (予防課程・査察課程含む)		35	1	1	1	1	2	20
	火 災 調 査 科		27	1	1	2	2	2	21
	危 険 物 科 (危険物課程含む)		6		1	1			3
	救急科(救急Ⅰ課程)		83						5
	救急科(救急Ⅱ課程)		68						5
	救急科(救急標準課程含む)		119	6	4	8	7	6	137
	初 級 幹 部 科		33						1
	中 級 幹 部 科		27	1	1	1	1	1	8
	水 難 救 助 科		13						3
	訓 練 指 導 科		94	2		2	2	2	31
	はしご自動車講習		46	1	1	2	2	1	34
	気管挿管講習		8						7
	薬剤投与講習		5						9
気管挿管・薬剤投与講習		5						7	
救急救命士処置範囲拡大 2行為追加講習		29	7					36	
指導救命士養成研修					1		1		2
救 急 救 命 士 研 修		29	1	1	1	1	1	29	
薬剤投与追加講習(九州研修所)		6						3	
計				36	23	38	30	30	

※ 現員における修了者数はR6.4.1現在の数値



予

防



# 1 防火対象物

(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数

(令和6年3月31日現在)

			館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	2	3	2	0	7
	ロ	公会堂・集会場	36	30	45	8	119
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	0	1	0	0	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	4	1	1	13
	ハ	性風俗関連施設	0	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	1	1	0	0	2
3	イ	待合・料理店	2	1	0	1	4
	ロ	飲食店	72	40	29	8	149
4		百貨店・マーケット	108	67	55	12	242
5	イ	旅館・ホテル	143	107	200	28	478
	ロ	共同住宅・寄宿舍	423	378	82	29	912
6	イ(1)	病院	3	4	1	0	8
	(2)	診療所	2	1	1	0	4
	(3)	(1)、(2)以外の診療所	8	10	9	1	28
	(4)	無床診療所、無床助産所	24	7	11	3	45
	ロ(1)	老人短期入所施設等	25	15	24	5	69
	(2)	救護施設	0	0	0	0	0
	(3)	乳児院	0	0	0	0	0
	(4)	障害児入所施設	0	0	0	0	0
	(5)	障害者支援施設等	5	3	2	0	10
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	9	9	9	3	30
	(2)	更生施設	8	0	0	0	8
	(3)	保育所・児童養護施設等	19	10	12	6	47
	(4)	児童発達支援センター等	2	1	0	0	3
	(5)	身体障害者福祉センター等	26	2	16	0	44
ニ	幼稚園・特別支援学校	14	1	2	2	19	
7		小・中・高等学校	54	38	38	5	135
8		図書館・博物館	5	4	3	1	13
9	イ	蒸気・熱気浴場	0	0	0	1	1
	ロ	公衆浴場	1	0	0	0	1
10		停車場	1	0	0	0	1
11		神社・寺院・教会	39	45	32	13	129
12	イ	工場・作業場	249	123	225	37	634
	ロ	映画・テレビスタジオ	0	0	0	0	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	30	11	14	3	58
	ロ	飛行機の格納庫	3	0	0	0	3
14		倉庫	217	118	142	36	513
15		前各項に該当しない事業場	318	146	287	39	790
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	260	213	166	42	681
	ロ	16イ以外の複合対象物	135	151	81	19	386
17		文化財保護法によって認定された建造物	1	0	2	0	3
合計			2252	1544	1491	303	5590

## (2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)

## ア 用途別

(令和6年3月31日現在)

区分	階数															合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	22階	33階		
公会堂等	1															1
飲食店等																0
百貨店等			1													1
旅館等	23	9	5	3	6	1	4									51
共同住宅等	34	12	3	2	1	2	3	2	3	3	12	3				80
病院等	6	4	3	1		1				1						16
老人短期入所施設等	7	1	1										1			10
老人デイサービスセンター等																0
小学校等	14	3														17
図書館等	2															2
工場・作業所等	1	1														2
駐車場・車庫	1															1
前各項に該当しない事業場	12	2	1	1	1											17
複合特定防火対象物	15	2							1	1					1	20
複合非特定防火対象物	4	1			2											7
合計	120	35	14	7	10	4	7	3	4	4	12	3	1	1	225	

## イ 市町別

(令和6年3月31日現在)

市町	階数															合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	22階	33階		
館山市	53	14	6	3	2	1				1	1					81
鴨川市	41	19	7	2	4	3	3	2	2	2	5	3	1	1		95
南房総市	20	2	1	2	4		4	1	2	1	4					41
鋸南町	6										2					8
合計	120	35	14	7	10	4	7	3	4	4	12	3	1	1	225	

(3) 消防用設備等設置状況

(令和6年3月31日現在)

設 備 区 分	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	非 常 電 源
劇 場 等	2			1		6			5		2	7		1				4
公 会 堂 等	8					62	1		27	1	10	80						8
キ ャ バ レ ー 等																		
遊 技 場 等				1		9			4		1	12		1				1
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						2			1		2	2						
待 合 ・ 料 理 店 等						2					1	2						
飲 食 店 等	2					41			21	10	10	78						2
百 貨 店 等	12			7	4	124			30	3	7	152	2	5		1		21
旅 館 等	59	3	2	15	3	616	110	3	45	99	112	503	3			16		65
共 同 住 宅 等	7				1	46			11	14	18	21				15	10	13
病 院 等	11			11	1	57	17	1	6	1	19	65	1			5	1	19
老 人 短 期 入 所 施 設 等	3			55		60	1		2	1	20	60						32
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	4			1		77	10		10	5	11	110						5
幼 稚 園 等	6					13	2		2		4	13						8
小 学 校 等	52					73	2		12		22	22	1			1		50
図 書 館 等	1					5			1			2						1
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等									1			2						
公 衆 浴 場									1			3						
停 車 場 等																		
神 社 等	1					3			15	1	1							1
工 場 等	19	3	2		3	97			1	6		13						16
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等					3	7	1					3		1				1
飛 行 機 の 格 納 庫 等					3	3												3
倉 庫	7	1				37				2		12						3
前各項に該当しない 事業	19				1	70	2		46	3	11	64			1			29
複 合 特 定 防 火 対 象 物	29			6	4	165	14		31	12	41	229			1	3	2	37
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	2				1	11			3	1	5	13				1		3
文 化 財 保 護 法 建 造 物						4												
合 計	244	7	4	97	24	1590	160	4	275	159	297	1468	7	8	2	42	13	322

(自主設置は含まれていません。)

## (4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数

(令和5年度)

区分 \ 市町別	館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
劇場等					0
公会堂等					0
キャパレー等					0
遊技場等					0
性風俗関連施設等					0
カラオケボックス等					0
待合・料理店等					0
飲食店等	7	2	4		13
百貨店等	6	1	5		12
旅館等	11	1	17	1	30
共同住宅等	5	2			7
病院等	1	1			2
老人短期入所施設等	2	1			3
老人デイサービスセンター等	4		1		5
幼稚園等					0
小学校等	2				2
図書館等					0
蒸気・熱気浴場等			1		1
公衆浴場					0
停車場等					0
神社等					0
工場等	3		4		7
映画スタジオ等					0
駐車場等	1		3		4
飛行機の格納庫等					0
倉庫	4	1	6	1	12
前各項に該当しない場	11	14	6	1	32
複合特定防火対象物	5	1	2		8
複合非特定防火対象物		1		1	2
文化財保護法建造物					0
専用住宅	12	6	2	1	21
その他	5	2	6	2	15
合計	79	33	57	7	176



## (5) 防火管理及び火災予防条例による届出数

(令和5年度)

防火対象物使用開始届	184
防火・防災管理者選任（解任）届	263
消防計画作成（変更）届	303
管理権原者変更届出書	2
消防用設備等点検結果報告書	1659
訓練通知書	1319
炉・かまど・ボイラー・乾燥設備設置届	83
火花を発生する設備設置届	
発電・変電・蓄電池設備設置届	47
ネオン管灯設備設置届	
少量危険物貯蔵取扱届	27
指定可燃物届	3
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	28
水道断水届	10
催物開催届	
道路工事届	216
指定洞道等届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為の届	880
煙火打ち上げ・仕掛けの届	152
防災物品設置届	14
自衛消防組織設置（変更）届出書	8
露店等の開設届出書	157
火災予防上必要な業務に関する計画提出書	1

## (6) 消防用設備等の届出数 (資料提出書含む)

(令和5年度)

設 備 区 分	工事整備対象設備等着工届出書 (資料提出書含む)																				
	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	パ ッ ケ ー ジ 型 備	自 動 消 火 設 備	パ ッ ケ ー ジ 型 備	消 火 設 備	
劇 場 等					1						2										
公 会 堂 等											6										
キ ャ バ レ ー 等																					
遊 技 場 等																					
性 風 俗 関 連 施 設 等																					
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																					
待 合 ・ 料 理 店 等																					
飲 食 店 等					3						2										
百 貨 店 等			4		3			5			11										
旅 館 等	2		3		80	7			5	5	116										
共 同 住 宅 等					3					5	6					1					
病 院 等	1		2		12	2				1	5										
老 人 短 期 入 所 施 設 等			4		4	2	1			1	5										
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等					3						13										
幼 稚 園 等	1										2										
小 学 校 等	2				2						6										
図 書 館 等	1										2										
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																					
公 衆 浴 場											1										
停 車 場 等																					
神 社 等					1																
工 場 等					6						3										
映 画 ス タ ジ オ 等																					
駐 車 場 等					1						1										
飛 行 機 の 格 納 庫 等					2																
倉 庫					1						1										
前各項に該当しない 事業場	4				9			2	1		10										
複合特定防火対象物	2		1		10	2		2			15										
複合非特定防火対象物					4					1	5				1						
文化財保護法建造物																					
合 計	13		14		145	13	1	9	6	13	212				2						

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度

(令和6年3月31日現在)

区分	件数	防火対象物点検			防災管理点検			
		対象数	点検報告数	特例認定数	対象数	点検報告数	特例認定数	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	3	2	1			
	ロ	公会堂・集会場	11	6	1			
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	1	1			
	ハ	性風俗関連施設						
	ニ	カラオケボックス等	2	1				
3	イ	待合・料理店						
	ロ	飲食店						
4		百貨店・マーケット	25	21	2	1	1	
5	イ	旅館・ホテル	35	24	3	1		
6	イ	病院・診療所	7	5	1			
	ロ	老人短期入所施設等	1	1		1	1	
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	2				
	ニ	幼稚園・特別支援学校						
9	イ	蒸気・熱気浴場						
16	イ	複合特定防火対象物	42	29	3	6	3	
合計			132	92	12	9	5	0

2 他機関からの照会及び各種証明件数

(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数

(令和5年度)

健康福祉センター	安房	
警察署	館山	
	鴨川	

(2) 証明書等交付件数

(令和5年度)

罹災証明書	45
液化石油ガス意見書	1
修学旅行等宿泊施設の防火に関する意見書	16
防火管理者修了証明書	2
仮設興業意見書	
禁止行為の解除承認書	10
消防用設備等に関する証明書	
防災表示者認定申請書	
消防法令適合通知書	113

### 3 危険物

#### (1) 市町別施設数

(令和6年3月31日現在)

製造所等の別		市 町 名				
		館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計
製 造 所			2			2
貯      所	屋 内 貯 蔵 所	16	3	8		27
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	22	21	27	8	78
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	7	5	8	2	22
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	36	53	52	4	145
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		1	1		2
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	24	12	23	3	62
	屋 外 貯 蔵 所			2		2
	小 計	105	95	121	17	338
取    所	給 油 取 扱 所	34	29	28	6	97
	第 一 種 販 売 取 扱 所	1				1
	第 二 種 販 売 取 扱 所	2				2
	一 般 取 扱 所	26	27	33	3	89
	小 計	63	56	61	9	189
合 計		168	153	182	26	529

## (2) 倍数別施設数

(令和6年3月31日現在)

製造所等の別		倍数								合計					
		五 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え 下	十 倍 を 超 え 下	五 十 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え 下	百 倍 以 下	百 倍 を 超 え 下	百 五 十 倍 以 下		百 五 十 倍 を 超 え 下	二 百 倍 以 下	二 百 倍 を 超 え 下	千 倍 以 下	千 倍 を 超 え 下
製 造 所						2									2
貯      所	屋 内 貯 蔵 所	22	4	1											27
	屋外タンク貯蔵所	15	10	29	18	1	1	2	2						78
	屋内タンク貯蔵所	16	5	1											22
	地下タンク貯蔵所	76	32	32	4	1									145
	簡易タンク貯蔵所	2													2
	移動タンク貯蔵所	54	5	2	1										62
	屋 外 貯 蔵 所	1	1												2
	小 計	186	57	65	23	2	1	2	2	2					338
取    所	給 油 取 扱 所	9	5	21	31	10	8	13							97
	第一種販売取扱所	1													1
	第二種販売取扱所			2											2
	一 般 取 扱 所	36	26	20	4	1	1	1							89
	小 計	46	31	43	35	11	9	14							189
合 計		232	88	108	60	13	10	16	2						529

(3) 各種申請届出数

(令和5年度)

製造所等の別 区分		合計	製造所	貯 蔵 所								取 扱 所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
合計		182	2	78	16	16	3	25		18		102	72			30
許可	設置	3		2				1		1		1				1
	変更	11		4				2		2		7	5			2
	他許可行政庁 から転入	2		2						2						
完成検査	設置	6		3	1			1		1		3	1			2
	変更	13		8		4		2		2		5	4			1
	他許可行政庁 から転入	2		2						2						
廃止届出書		5		4			1	1		2		1	1			
仮使用承認申請書		3										3	2			1
保安監督者選任解任届出書		23		10	9	1						13	9			4
予防規程認可申請書		26	2	2		2						22	17			5
品名・数量・倍数変更届出書		3		2	1					1		1				1
譲渡引渡届出書		9		7	1	2		2		2		2				2
軽微な変更工事届出書		27		5		3		1		1		22	20			2
その他の届出書		49		27	4	4	2	15		2		22	13			9

タンク検査	水張	合計	10KL以下	10KL超1000KL以下	1000KL超2000KL以下
			3		
タンク検査	水圧	合計	600L以下	600L超10KL以下	10KL超20KL以下
			2		

仮貯蔵承認申請書	2
仮取扱承認申請書	4

#### 4 火災予防査察件数

(令和5年度)

区 分	件 数	区 分	件 数
劇 場 等		製 造 所	
公 会 堂 等	16		
キ ャ バ レ ー 等			
遊 技 場 等	4	貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所 4
性 風 俗 関 連 施 設 等			屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所 8
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等			屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所 3
待 合 ・ 料 理 店 等	1		地 下 タ ン ク 貯 蔵 所 18
飲 食 店 等	54		簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所
百 貨 店 等	63		移 動 タ ン ク 貯 蔵 所 66
旅 館 等	239		屋 外 貯 蔵 所
共 同 住 宅 等	7		
病 院 等	23		
老 人 短 期 入 所 施 設 等	7		
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	43		
幼 稚 園 等	2		
小 学 校 等	28		
図 書 館 等	1		
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等	1		
公 衆 浴 場	1		取 扱 所
停 車 場 等		販 売 取 扱 所	
神 社 等	2	一 般 取 扱 所 9	
工 場 等	51		
映 画 ス タ ジ オ 等			
駐 車 場 等	3		
飛 行 機 の 格 納 庫 等			
倉 庫	37		
前各項に該当しない事業場	41		
複 合 特 定 防 火 対 象 物	61		
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	10		
文 化 財 保 護 法 建 造 物			
合 計	695	合 計	125

## 5 火災統計

# 令和5年の火災概要

### 1 火災発生件数は132件で前年比36件の増加

令和5年における当消防本部管内の総出火件数は132件で、前年と比べると36件の増加でおよそ2.8日に1件発生したことになります。

火災発生件数を火災種別ごとにみると、建物火災38件(+18件)\*、林野火災6件(+1件)\*、車両火災10件(+4件)\*、船舶火災0件(-1件)\*、航空機火災0件(±0件)\*、その他の火災78件(+14件)\*となっています。

建物火災38件のうち、住宅（一般住宅、共同住宅及び併用住宅）の火災は、21件で、約55.3%を占めています。

### 2 火災による死者は1人で前年比4人の減少、負傷者は26人で前年比11人の増加

火災による死者は1人(-4人)\*で、火災種別は車両火災です。

火災による負傷者は26人(+11人)\*で、火災種別は建物火災18人、その他の火災8人となっています。

### 3 焼損棟数、罹災世帯数、焼損面積、損害額

焼損棟数は、48棟(+15棟)\*、罹災世帯数は、26世帯(+10世帯)\*と増加しています。

建物焼損床面積は、2,118平方メートル(+378平方メートル)\*で、建物火災1件当たり約56平方メートルを焼損したことになります。

建物焼損表面積は、100平方メートル(+83平方メートル)\*と増加しています。

林野の焼損面積は、15アール(-73アール)\*と減少しています。

総損害額は、9,250万円で、このうち建物火災による損害額は、8,563万5千円<sup>※</sup>を占め、建物火災1件当たりおよそ225万4千円の損害となっています。

### 4 出火原因の第1位は、「たき火」、続いて「放火・放火の疑い」

全火災件数132件を出火原因別に見ると、主な出火原因は、「たき火」52件(39.4%)、「放火・放火の疑い」20件(15.2%)、「たばこ」7件(5.3%)の順になっています。

\*カッコ内の±は、前年比を表わしています。

<sup>※</sup>建物以外の損害も含まれます。



(1) 市町別火災発生状況

(令和5年)

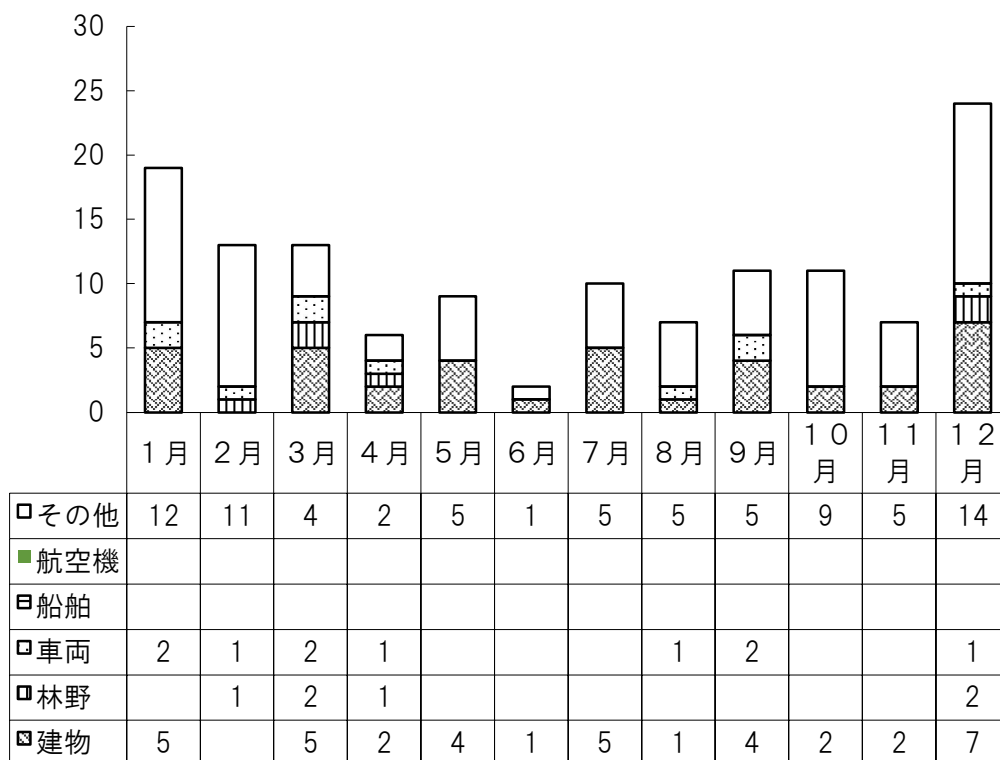
区分	出火件数							焼損棟数					焼損面積		死傷者数		り災世帯			り災者数	損害見積額 (単位：千円)										
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 m <sup>2</sup>	林野 a	死者	傷者	全損	半損	小損		合計	建物			林野	車両	船舶	航空機	その他		
	小計		建物	收容物																											
市町																															
館山市	50	18	1	3			28	22	7	5	10	727	1	9	2	2	10	32	38,275	31,345	27,020	4,325	0	523	6,090		317				
鴨川市	32	8	1	3			20	9	5	1	1	2	819	3	1	6	1	1	7	22,214	20,366	17,210	3,156	0	893		955				
南房総市	46	12	4	1			29	17	6	1	7	3	672	11	10	4		5	15	27,699	27,568	24,595	2,973	0	40		91				
鋸南町	4			3			1								1					4,312					4,312						
合計	132	38	6	10			78	48	18	2	13	15	2,218	15	1	26	7	3	16	54	92,500	79,279	68,825	10,454	0	5,768	6,090	1,363			

## (2) 月別火災発生状況

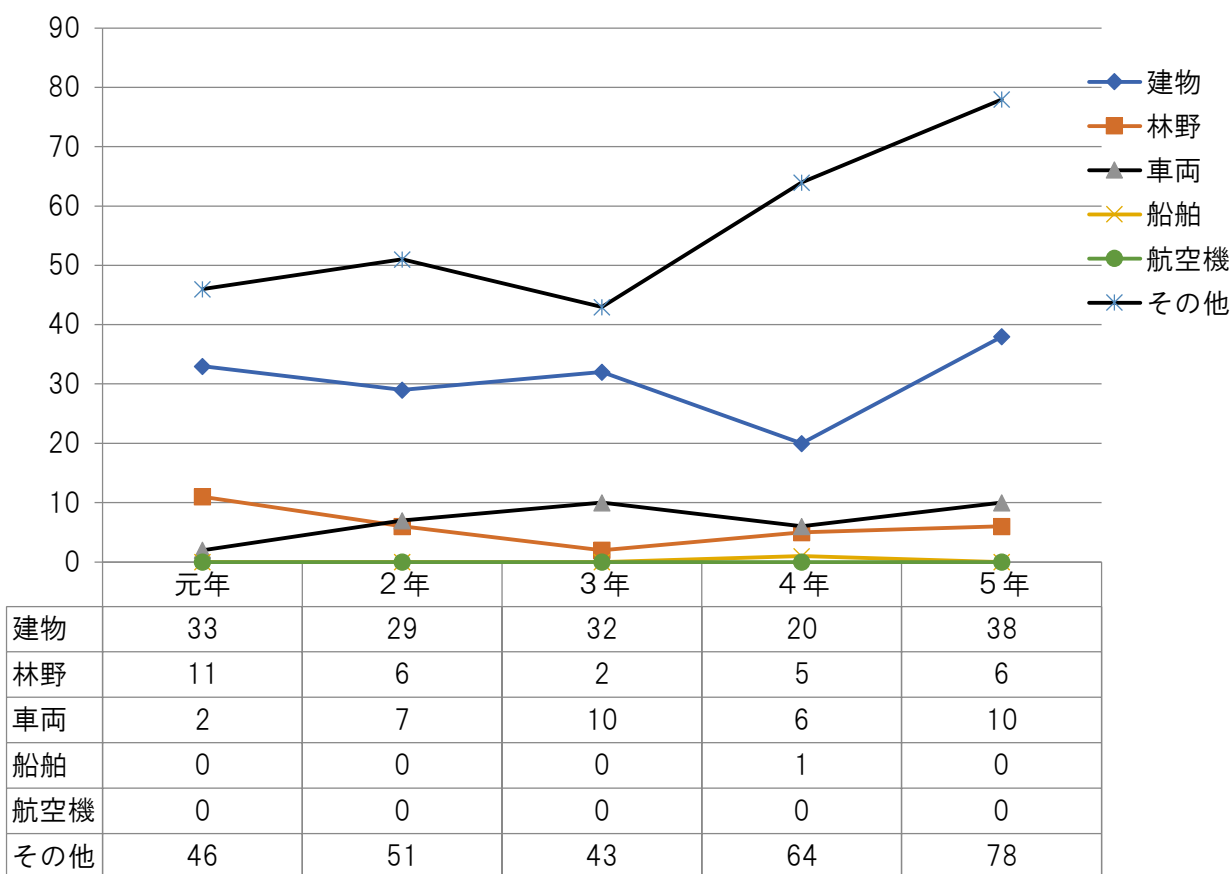
(令和5年)

区分 月別	出火件数							損害額 (単位：千円)	焼損棟数				り災世帯			焼損面積		死者			負傷者		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	建物 ㎡	林野 a	消防吏員	消防団員	その他の者	消防吏員	消防団員	その他の者
1月	19	5		2			12	15,203	5		2	1	3		2	456							3
2月	13		1	1			11	414								3			1				1
3月	13	5	2	2			4	11,922	1	1	3			1	214	10							
4月	6	2	1	1			2	15,846			1	2	1	1	3	57	0						
5月	9	4					5	6,592	4		2	1			1	282							1
6月	2	1					1	440			1				1	45							
7月	10	5					5	4,580	1		1	3			2	284							8
8月	7	1		1			5	1,341				1			1	0							
9月	11	4		2			5	2,771	1		2	1	1		1	61							2
10月	11	2					9	13,288	1	1	1	1	1		1	205							3
11月	7	2					5	3,347			1	1		1	1	3							2
12月	24	7	2	1			14	16,756	5	1	1	1	1	1	2	611	2						6
合計	132	38	6	10			78	92,500	18	2	13	15	7	3	16	2,218	15			1			26

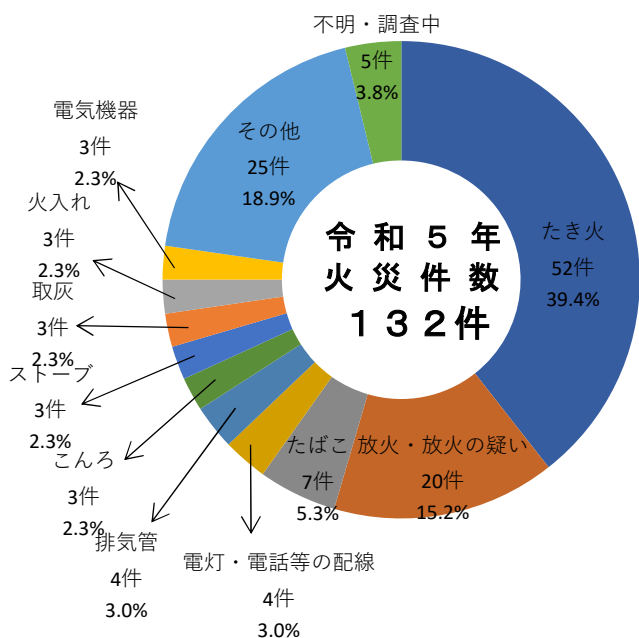
(3) 月別火災発生件数



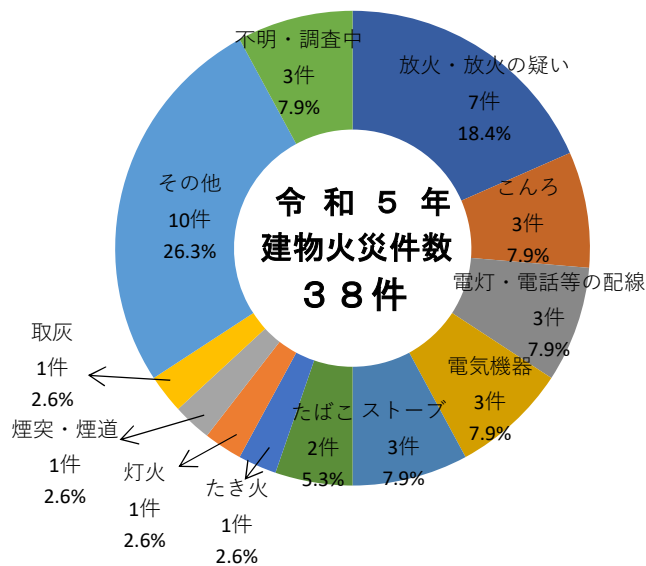
(4) 火災種別件数の推移 (過去5年間)



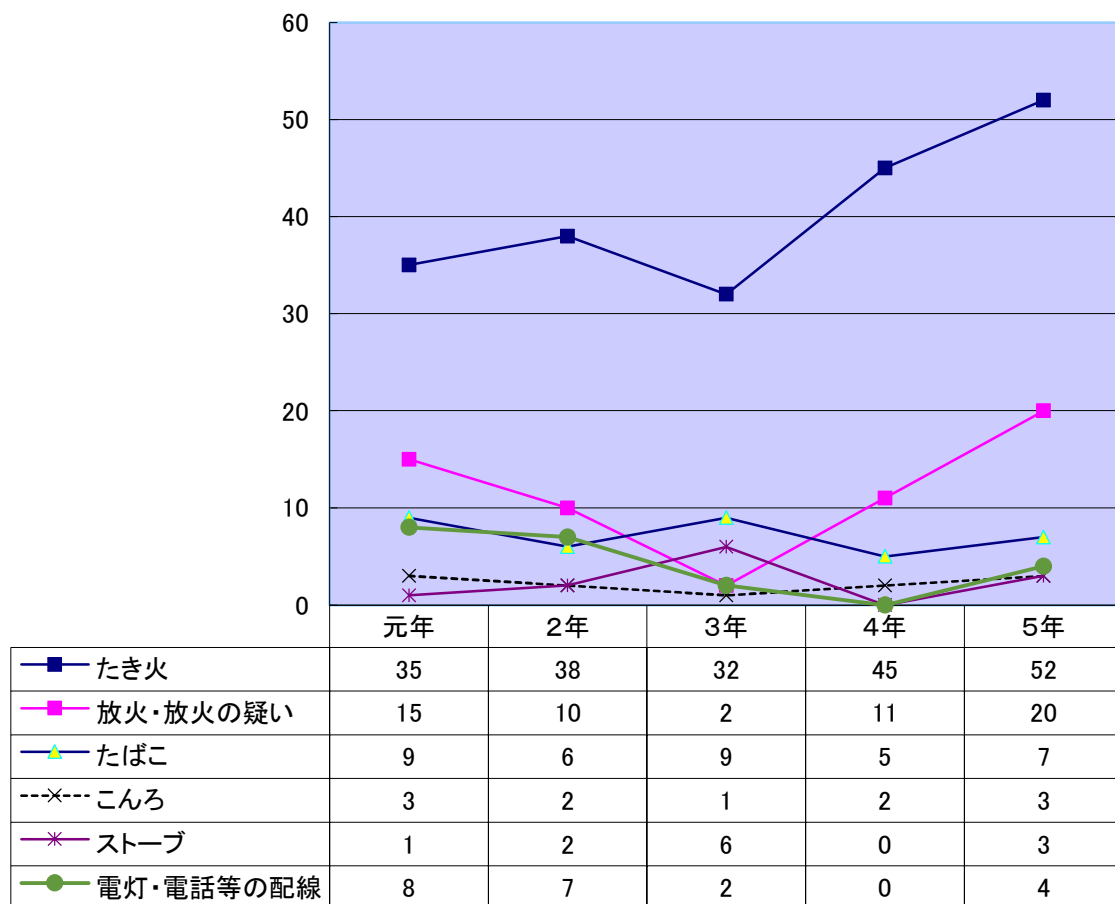
### (5) 出火原因別件数



### (6) 建物火災の出火原因別件数



### (7) 9 主な出火原因の推移（過去5年間）



(8)過去5年間の火災発生状況

年 区分 市町	令和元年						令和2年					令和3年					令和4年					令和5年					5 年 出 火 率	5年間の計						年 平 均 件 数						
	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数					損 害 額 (千円)	火災件数															
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶		そ の 他	計	建 物	林 野	車 両		船 舶	そ の 他	計	建 物	林 野		車 両	船 舶	そ の 他	計	建 物		林 野	車 両		船 舶	そ の 他	計	建 物	林 野	車 両		船 舶	そ の 他				
館山市	35	11	5	1	18	10,707	29	13	1		15	21,755	26	9	1		16	27,745	25	8	1	1	1	14	6,897	50	18	1	3		28	38,275	11.4	165	59	8	6	1	91	33.0
鴨川市	22	8	2		12	33,818	21	5	2	2	12	9,417	21	8		4	9	9,927	31	5		2	24	41,042	32	8	1	3		20	22,214	10.4	127	34	5	11		77	25.4	
南房総市	29	13	4		12	15,505	37	7	3	4	23	13,036	36	14	2	3	17	85,270	34	6	3	3	22	44,182	46	12	4	1		29	27,699	13.5	182	52	16	11		103	36.4	
鋸南町	6	1		1	4	5,226	6	4		1	1	17,686	4	1		2	1	451	6	1	1		4	1,004	4			3		1	4,312	6.2	26	7	1	7		11	5.2	
合計	92	33	11	2	46	65,256	93	29	6	7	51	61,894	87	32	2	10	43	123,393	96	20	5	6	1	64	93,125	132	38	6	10		78	92,500	11.5	500	152	30	35	1	282	100.0

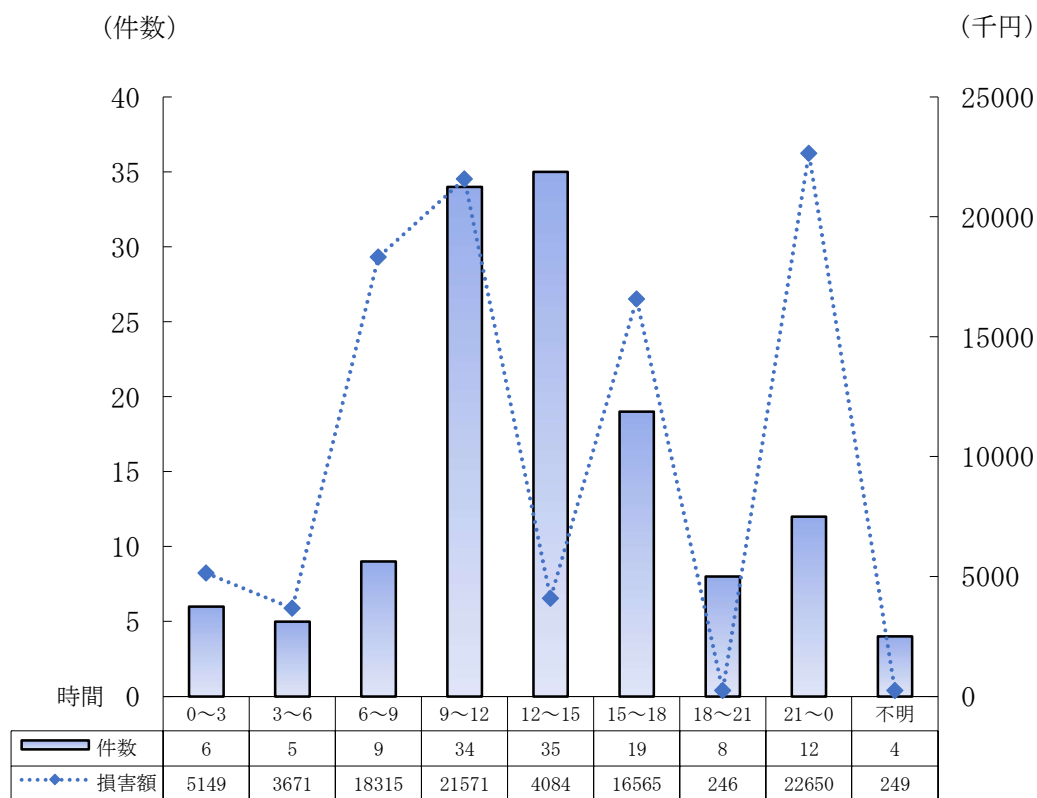
※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。  
 ※火災件数の( )は爆発とし、内数です。  
 ※過去5年間における航空機火災の発生はありません。

## (9) 建物火災用途別損害状況

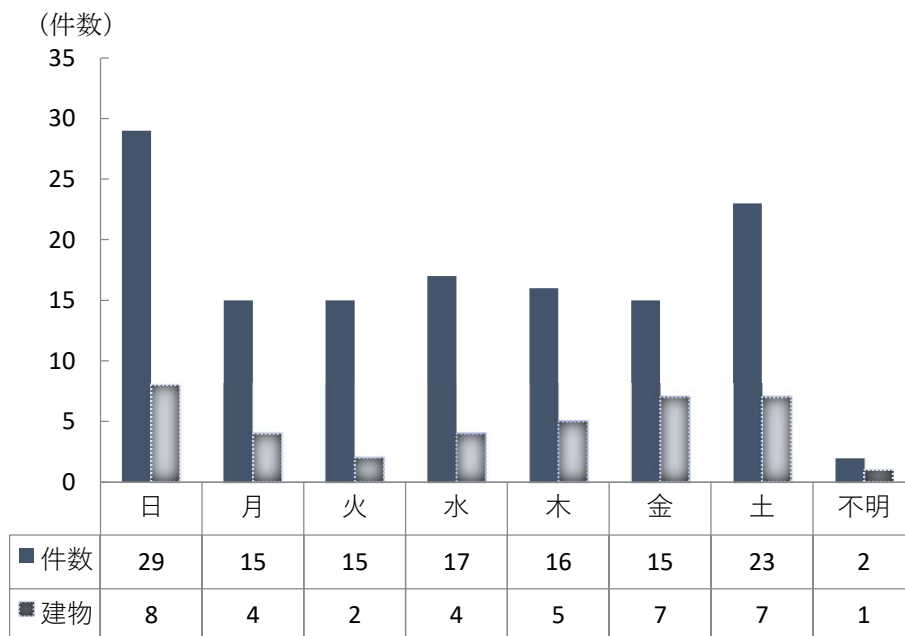
(令和5年)

区分 用途	出火件数	構成比	損 害 状 況		
			焼損床面積 m <sup>2</sup>	焼損表面積 m <sup>2</sup>	損 害 額 千円
一 般 住 宅	19	50.0%	641	44	38,283
共 同 住 宅	2	5.3%	3		3,296
公 会 堂 等	2	5.3%	4		1,310
飲 食 店	3	7.9%	403	9	14,058
物品販売店舗 等	1	2.6%	355		6,957
老人デイサー ビスセンター 等	1	2.6%			0
神社・寺院等	1	2.6%		45	440
工場・作業場	3	7.9%	306	1	14,320
倉庫	5	13.2%	401	1	6,927
その他	1	2.6%	5		44
計	38	100%	2,118	100	85,635

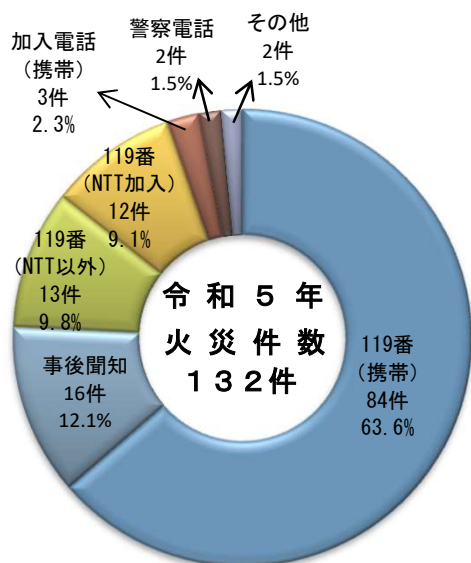
## (10) 時間別火災発生件数・損害額



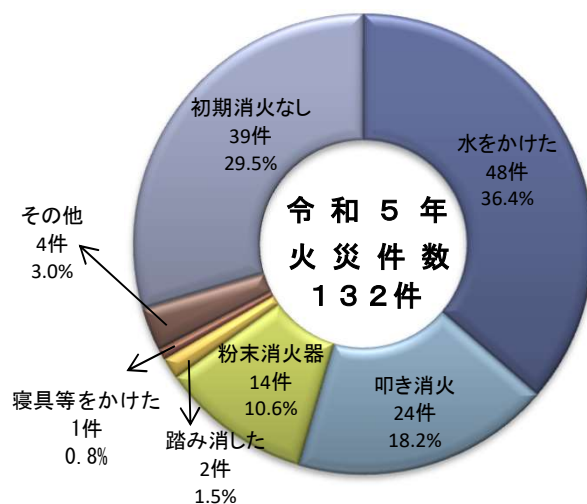
## (11) 曜日別火災発生件数



(12) 覚知方法別火災発生件数



(13) 初期消火器具使用状況



(14) 主な火災

区分 火災種別	出火年月日	場 所	焼損面積(m <sup>2</sup> ) 損 害 額 (千円)	摘 要
建 物	R5. 4. 10	館山市北条	57 15,635	1棟 部分焼
	R5. 10. 13	南房総市千倉町宇田	205 13,191	1棟 全焼 1棟 半焼 1棟 部分焼



警

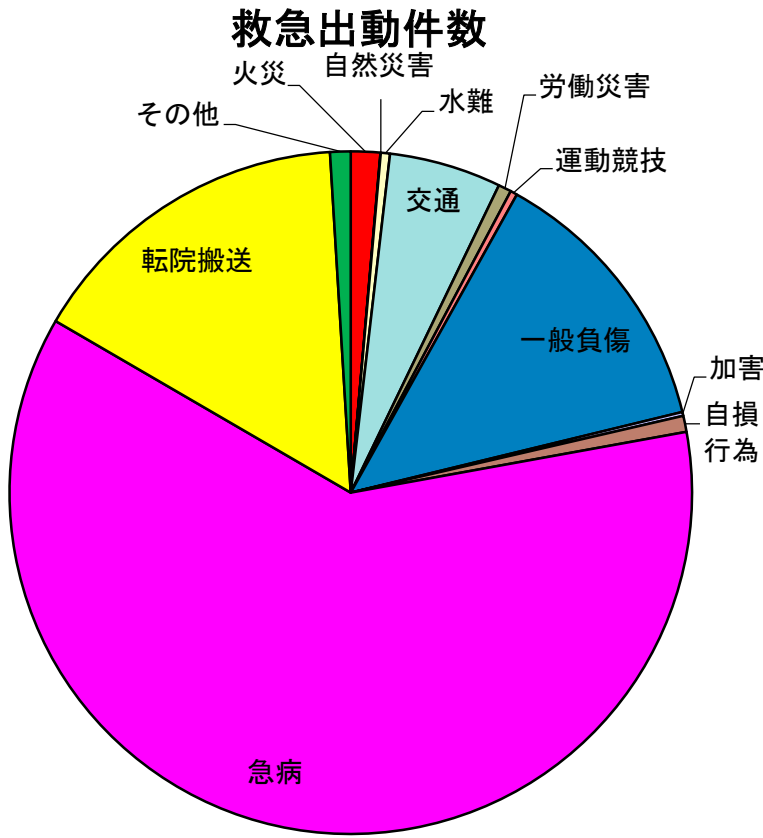
防



# 1 救急

救急出動件数及び搬送人員数

(令和5年)



火災	124	1.39%
自然災害	2	0.02%
水難	39	0.49%
交通	473	5.30%
労働災害	56	0.63%
運動競技	28	0.31%
一般負傷	1,171	13.11%
加害	17	0.19%
自損行為	68	0.76%
急病	5,468	61.23%
転院搬送	1,397	15.64%
その他	87	0.97%
合計	8,930 件	

区分 事故種別	出動件数	搬送人員数	搬送件数	不搬送件数	搬送人員数						
					男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
火災	124	21	16	108	11	10	0	2	11	8	0
自然災害	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
水難	39	18	18	21	14	4	1	8	5	4	0
交通	473	455	404	69	287	168	0	24	147	284	0
労働災害	56	51	51	5	35	16	0	5	26	20	0
運動競技	28	22	22	6	17	5	0	1	10	11	0
一般負傷	1,171	1,009	1,006	165	498	511	4	26	620	359	0
加害	17	11	11	6	8	3	0	0	3	8	0
自損行為	68	40	40	28	20	20	4	6	22	8	0
急病	5,468	4,526	4,521	947	2,479	2,047	23	352	3,192	959	0
転院搬送	1,397	1,387	1,387	10	784	603	0	19	1,367	1	0
その他	87	2	2	85	2	0	0	0	2	0	0
合計	8,930	7,542	7,478	1,452	4,155	3,387	32	443	5,405	1,662	0

# 令和5年救急概要

## 1 救急出動件数及び搬送人員数

令和5年中の当消防本部管内の救急出動件数は**8,930件**（前年 8,791件）で前年より**139件多く**、安房郡市内で1日平均24.47件（前年24.08件）の割合で救急隊が出動したことになります。

また搬送人員は、**7,542人**（前年7,365人）で、安房郡市内の人口約15.5人に1人の割合で運ばれたことになります。 ※安房郡市内の人口 **116,644人** R6.1.1現在

## 2 救急事故種別における出動件数

**急病**が最も多く、**5,468件（61.23%）**（前年 急病5,286件：60.13%）、次いで転院搬送の1,397件（15.64%）（前年 転院搬送1,454件：16.5%）、一般負傷1,171件（13.11%）（前年一般負傷1,203件：13.7%）、交通473件（5.3%）（前年 交通425件：4.8%）の順となっています。

## 3 救急事故種別における搬送人員数

**急病**が最も多く**4,526人（60.0%）**（前年 急病4,314人：58.6%）、次いで転院搬送の1,387人（18.4%）（前年 転院搬送1,441人：19.6%）、一般負傷1,009人（13.4%）（前年 一般負傷1,051人：14.3%）、交通455人（6.0%）（前年 交通391人：5.3%）の順となっています。

## 4 市町別出動件数

**館山市**が最も多く**3,960件**（前年 館山市3,955件）、次いで南房総市2,507件（前年 南房総市2,433件）、鴨川市1,975件（前年 鴨川市1,914件）、鋸南町469件（前年 鋸南町460件）の順となります。 ※他の地区19件（前年 他の地区29件）

## 5 月別出動件数

**8月**が**956件**（前年 8月915件）と最も多く、次いで1月の914件（前年 12月875件）以下7月の822件（前年 7月785件）の順となり、最も少ない月は、6月の620件（前年6月622件）となっています。

## 6 年代別搬送人員数

**80～89歳**が最も多く**2,313人（30.7%）**、次いで70～79歳 1,648人（21.9%）、90～99歳 1,164人（15.4%）の順となり、60歳以上は5,919人（78.5%）となっています。

## 7 時間帯別出動件数

1日のうち**10～12時**の間の出動 **1,137件**（前年 10～12時1,187件）が最も多く、次いで12～14時 1,128件（前年 12～14時1,118件）、08～10時 1,021件（前年 08～10時1,063件）の順となり、最も少ない時間帯は、02～04時294件（前年 02～04時270件）となっています。

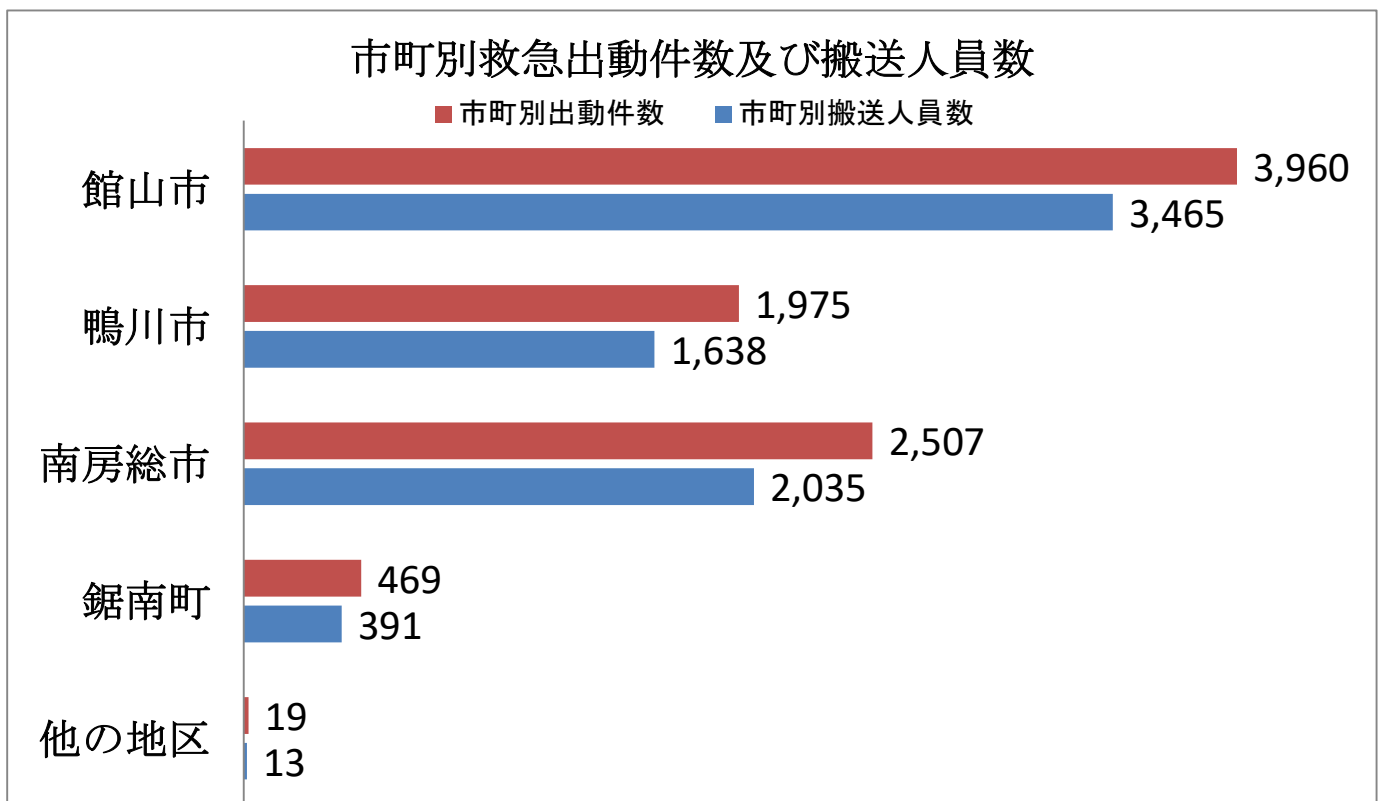
## 8 曜日別出動件数

**月曜日**の**1,349件**（前年 土曜日1,338件）が最も多く、次いで土曜日の1,318件（前年 月曜日1,268件）、日曜日の1,301件（前年 日曜日1,243件）の順となり、最も少なかった曜日は、木曜日の1,217件（前年 火曜日1,232件）となっています。

(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員数

(令和5年)

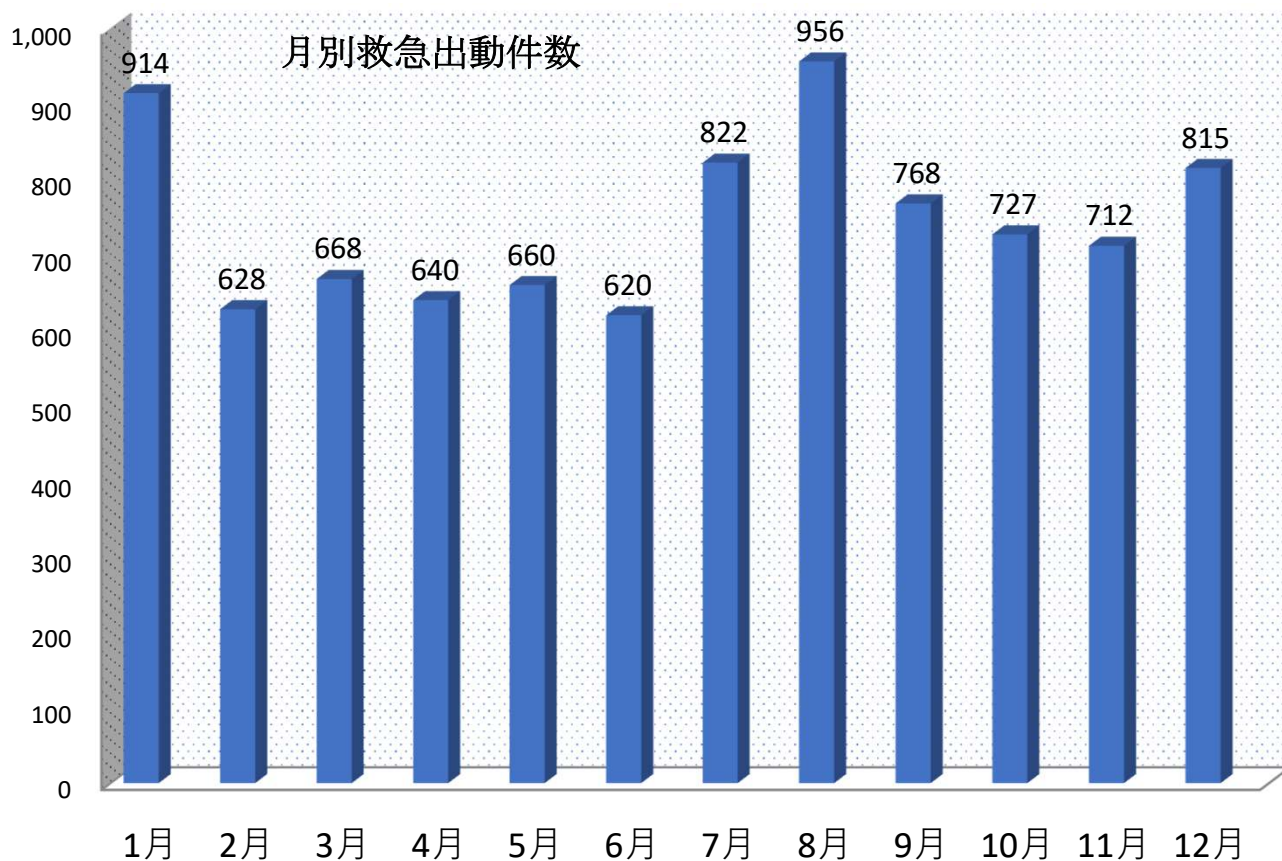
事故種別 市町別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	災	難	通	害	技	傷	害	為		搬	他	
館山市	出動件数	45	1	11	186	22	14	444	11	27	2,130	1,033	36	3,960
	搬送人員	9		7	184	20	11	393	7	17	1,787	1,029	1	3,465
鴨川市	出動件数	31	1	11	131	18	3	285	3	14	1,249	208	21	1,975
	搬送人員	6		7	121	17	3	242	2	11	1,024	204	1	1,638
南房総市	出動件数	45		14	112	13	11	368	3	23	1,781	113	24	2,507
	搬送人員	5		4	108	11	8	307	2	10	1,468	112		2,035
鋸南町	出動件数	3		3	43	3		71		4	295	42	5	469
	搬送人員	1			41	3		64		2	238	42		391
他の地区	出動件数				1			3			13	1	1	19
	搬送人員				1			3			9			13
合計	出動件数	124	2	39	473	56	28	1,171	17	68	5,468	1,397	87	8,930
	搬送人員	21		18	455	51	22	1,009	11	40	4,526	1,387	2	7,542



(2) 月別救急出動件数

(令和5年)

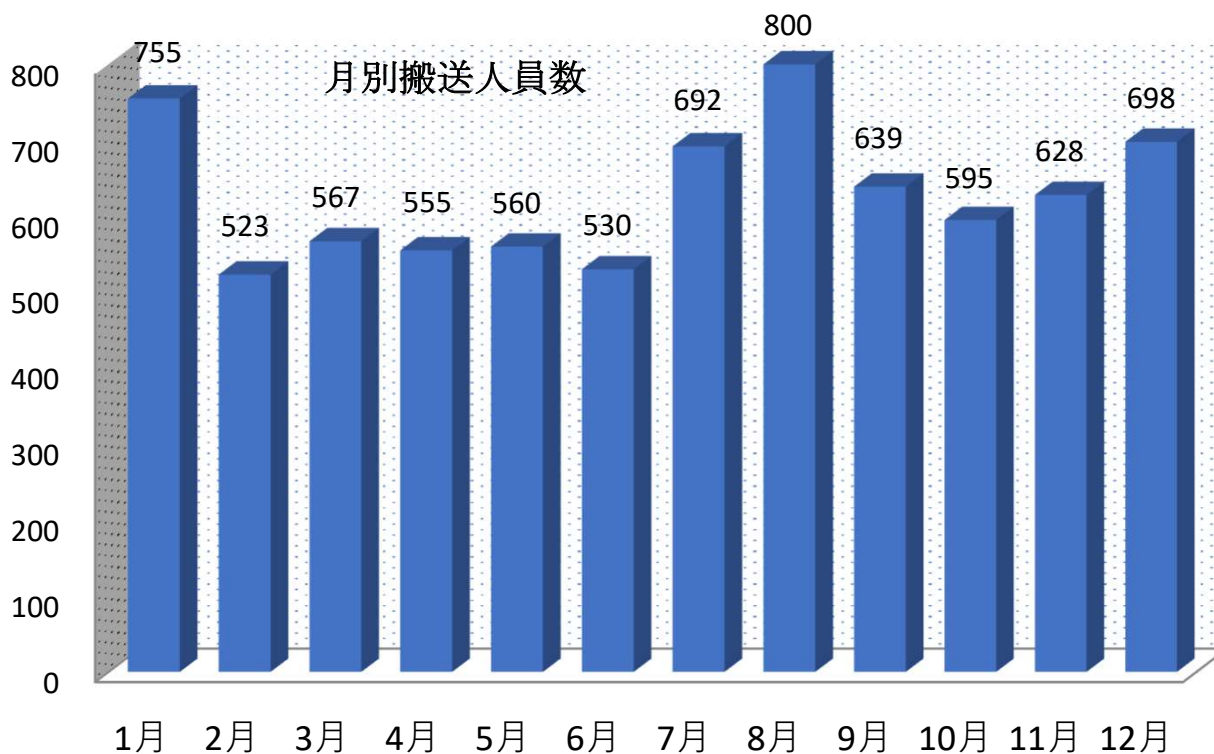
事故種別 月別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他	
1月	21		1	39	4		107	2	5	569	157			9	914
2月	12		2	40	3	1	89	1	3	367	107			3	628
3月	10		1	39	2	2	94		6	397	106	1		10	668
4月	6		2	41	6	3	95		8	355	118			6	640
5月	6		6	33	7	4	85	4	4	399	103			9	660
6月	2		6	36	4	3	70	2	5	393	90			9	620
7月	10		7	34	3	3	108	1	10	511	124			11	822
8月	7		2	39	7	3	126	1	5	621	138			7	956
9月	8	2	4	40	5	2	112	2	6	477	103			7	768
10月	11		3	43	6	1	98		7	444	109			5	727
11月	7		1	39	6	2	90	3	2	434	124			4	712
12月	24		4	50	3	4	97	1	7	501	118			6	815
計	124	2	39	473	56	28	1,171	17	68	5,468	1,397	1		86	8,930



(3) 月別傷病程度別搬送人員数

(令和5年)

傷病程度別		死亡	重篤	重症	中等症	軽症	男女別 合計	合計
月別								
1月	男	4	3	28	303	60	398	755
	女	2	3	18	282	52	357	
2月	男	1	2	27	202	56	288	523
	女	1	2	9	174	49	235	
3月	男	2		23	238	70	333	567
	女	3	1	10	159	61	234	
4月	男	2	6	13	214	55	290	555
	女	1	4	10	189	61	265	
5月	男		5	18	210	70	303	560
	女	1		12	190	54	257	
6月	男	1	3	23	188	80	295	530
	女	1	1	6	171	56	235	
7月	男	2	5	17	251	85	360	692
	女	4	2	12	237	77	332	
8月	男	1	3	18	324	99	445	800
	女			10	251	94	355	
9月	男		3	25	253	99	380	639
	女		1	10	182	66	259	
10月	男		5	17	235	73	330	595
	女		2	10	186	67	265	
11月	男		1	22	241	79	343	628
	女	1	1	13	217	53	285	
12月	男	1	3	20	289	77	390	698
	女	4	4	12	219	69	308	
男女別計	男	14	39	251	2,948	903	4,155	7,542
	女	18	21	132	2,457	759	3,387	
合計		32	60	383	5,405	1,662	7,542	

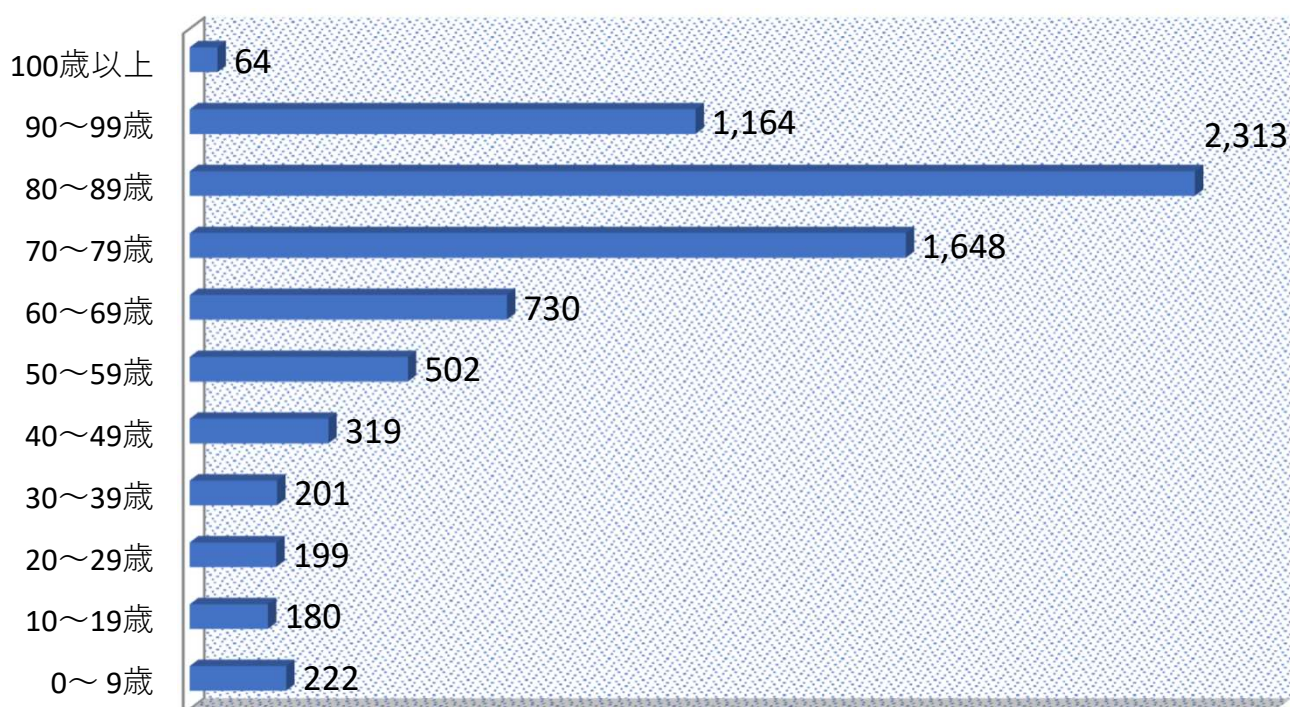


(4) 年代別事故種別搬送人員数

(令和5年)

事故種別等		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	男女別計	合計
年代別														
0～9	男				5		1	18			99	7	130	222
	女	2			5			9			67	9	92	
10～19	男	1			30		11	19	1		47	11	120	180
	女	1			11	1	2	6	1	5	25	8	60	
20～29	男				33	2		11	2	5	44	6	103	199
	女			1	13	3	1	6		4	58	10	96	
30～39	男				19	5	4	14		1	74	11	128	201
	女			1	14	1	2	3		5	36	11	73	
40～49	男	1		2	37	8		23	2	3	86	18	180	319
	女	2			22			9		2	89	15	139	
50～59	男			3	51	7		44	2	3	153	64	327	502
	女			1	28	4		28			83	31	175	
60～69	男	2		5	36	9	1	51		1	272	110	487	730
	女				19	4		40		1	140	39	243	
70～79	男	6		3	41	3		133		4	644	200	1,034	1,648
	女	1		1	35	2		103		1	362	109	614	
80～89	男	1		1	32	1		124	1	3	749	263	1,175	2,313
	女	4			20	1		185	2	2	697	227	1,138	
90～99	男				3			58			303	91	455	1,164
	女				1			113			459	136	709	
100歳以上	男							3			8	5	16	64
	女							9			31	8	48	
男女別計	男	11		14	287	35	17	498	8	20	2,479	786	4,155	7,542
	女	10		4	168	16	5	511	3	20	2,047	603	3,387	
合計		21		18	455	51	22	1,009	11	40	4,526	1,389	7,542	

年代別搬送人員数





(5) 時間帯別救急出動件数

(令和5年)

事故種別 時間帯別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
											転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他	
00～02	2			7	1		45	1	2	264	54			3	379
02～04	9			4	1		27	1	2	217	32			1	294
04～06	2		3	9	1		28	2	3	246	34			3	331
06～08	3		5	37	4		85	1	9	456	18			9	627
08～10	14		3	71	10		141	1	14	673	87	1		6	1,021
10～12	24	2	6	63	10	8	165	1	4	667	175			12	1,137
12～14	20		10	87	10	4	163	3	10	579	236			6	1,128
14～16	29		3	68	11	8	150	2	4	516	184			13	988
16～18	7		3	64	4	5	146	1	9	543	215			15	1,012
18～20	4		4	36	2	2	89	2	4	557	165			9	874
20～22	7		1	20	1	1	83	2	2	434	109			6	666
22～24	3		1	7	1		49		5	316	88			3	473
計	124	2	39	473	56	28	1,171	17	68	5,468	1,397	1		86	8,930

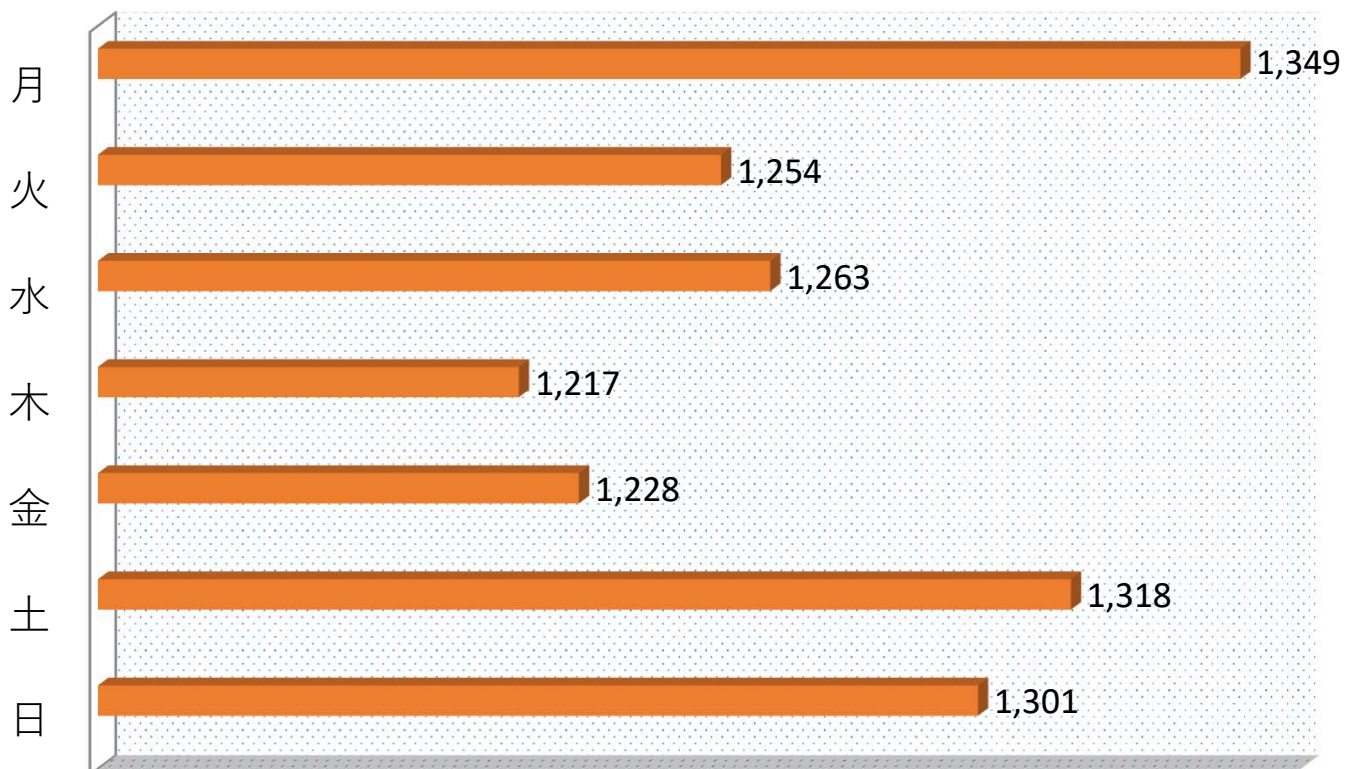


(6) 曜日別救急出動件数

(令和5年)

事故種別 曜日別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
月	17		4	66	4	3	168	3	11	830	237	6	1,349
火	14		7	64	16	1	153	3	14	772	198	12	1,254
水	16		5	71	6	3	161	4	11	765	211	10	1,263
木	15		4	60	11	2	173	2	3	717	218	12	1,217
金	17	2	3	71	11		143	2	8	762	193	16	1,228
土	21		8	69	6	10	187	1	14	806	177	19	1,318
日	24		8	72	2	9	186	2	7	816	163	12	1,301
合 計	124	2	39	473	56	28	1,171	17	68	5,468	1,397	87	8,930

曜日別出動件数

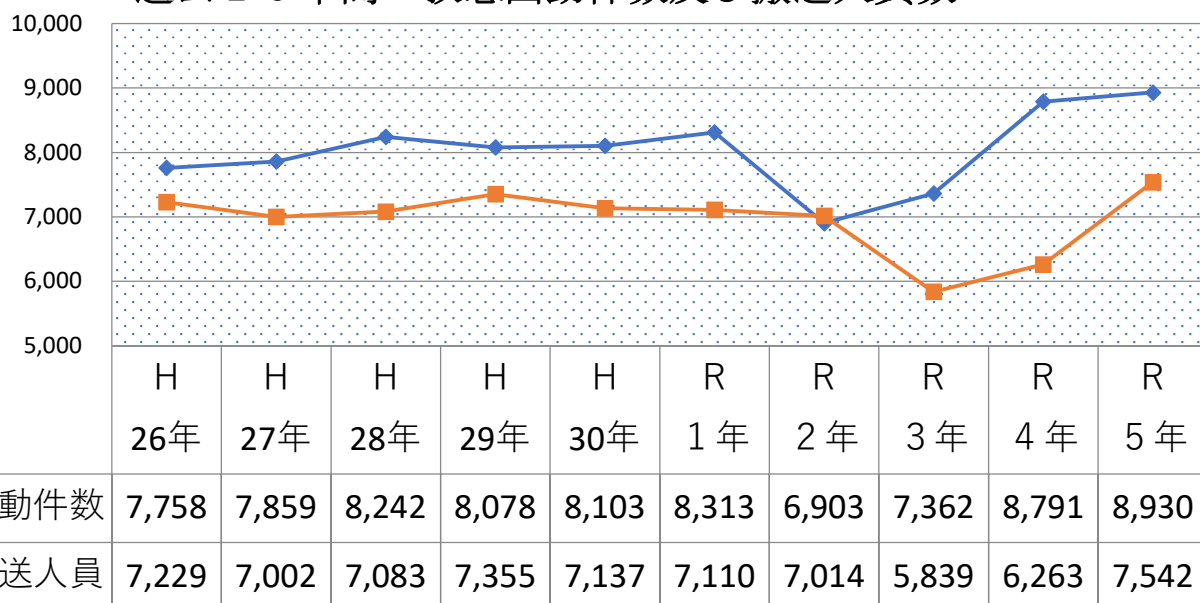


(7) 過去10年間の救急出動件数及び搬送人員

(令和5年)

年別	区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	出動件数
H26	出動件数	123	1	46	646	53	41	1,060	34	63	4,597	1,017	77	7,758
	搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002
H27	出動件数	78		34	628	65	32	1,086	31	83	4,611	1,115	96	7,859
	搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083
H28	出動件数	94	10	40	618	52	45	1,069	29	87	4,927	1,180	91	8,242
	搬送人員	17	5	31	635	48	40	991	20	47	4,361	1,157	3	7,355
H29	出動件数	110	4	32	665	67	44	1,125	24	62	4,681	1,169	95	8,078
	搬送人員	14	2	15	682	63	44	1,018	17	30	4,103	1,145	4	7,137
H30	出動件数	87	1	62	638	53	34	1,102	17	57	4,848	1,142	62	8,103
	搬送人員	14		32	657	49	32	978	13	39	4,183	1,112	1	7,110
R 1	出動件数	87	19	52	506	65	30	1,178	20	74	5,013	1,107	162	8,313
	搬送人員	10	6	17	495	61	26	1,030	15	45	4,218	1,091		7,014
R 2	出動件数	88		34	447	74	14	1,028	29	92	4,162	848	87	6,903
	搬送人員	18		10	443	70	13	889	23	54	3,485	833	1	5,839
R 3	出動件数	86		46	412	75	14	1,037	21	81	4,330	1,172	88	7,362
	搬送人員	15		20	396	68	10	886	13	48	3,647	1,160		6,263
R 4	出動件数	107		26	425	49	28	1,203	27	89	5,286	1,454	97	8,791
	搬送人員	14		11	391	42	23	1,051	20	56	4,314	1,441	2	7,365
R 5	出動件数	124	2	39	473	56	28	1,171	17	68	5,468	1,397	87	8,930
	搬送人員	21		18	455	51	22	1,009	11	40	4,526	1,387	2	7,542

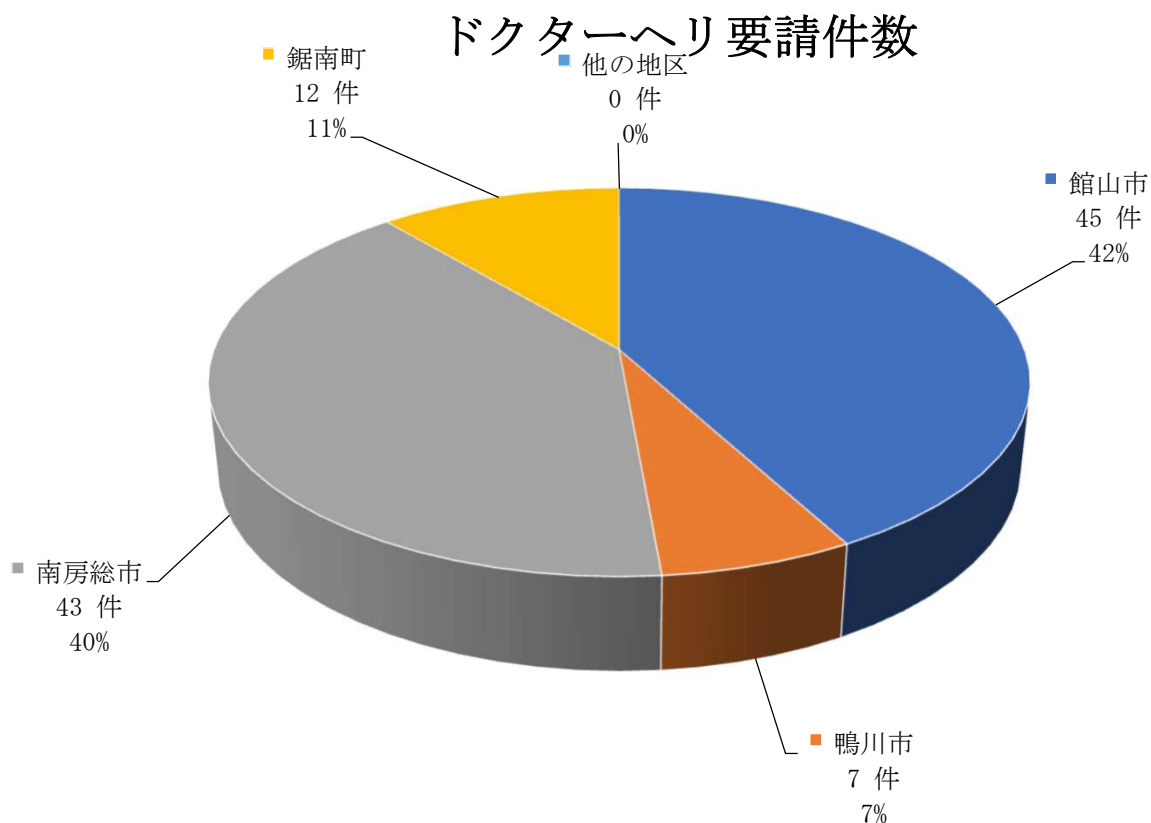
過去10年間の救急出動件数及び搬送人員数



(8) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員数

(令和5年)

市町別		事故種別												
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
館山市	要請件数	1		2	5	2		6			25	4		45
	搬送人員	1		1	3			5			21	4		35
鴨川市	要請件数			2		1				1	3			7
	搬送人員													
南房総市	要請件数			1	11	1		8			22			43
	搬送人員				7	1		6			14			28
鋸南町	要請件数				4			2			6			12
	搬送人員				3			2			4			9
他の地区	要請件数													
	搬送人員													
合計	要請件数	1		5	20	4		16		1	56	4		107
	搬送人員	1		1	13	1		13			39	4		72



## (9) 救急隊員の行った応急処置状況

(令和5年)

事故種別等 応急処置	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他				合計
											転院 搬送	医師 搬送	資機材 輸送	その他	
対象人員	21		18	455	51	22	1,009	11	40	4,526	1,387			2	7,542
酸素吸入	10		12	33	7	1	51		15	1,091	335			1	1,556
気道確保			3	3	4		6		4	125	2				147
気管挿管															
口腔内吸引				2		1	6			61	3				73
S p O 2 測定	21		9	449	49	21	999	11	32	4,357	1,384			2	7,334
人工呼吸					1	1	1			15	2				20
心電図	14		14	215	21	5	562	6	274	3,721	1,053			1	5,886
心電図伝送 (12誘導)										85	2				87
血圧測定	21		9	449	48	21	984	11	32	4,282	1,378			2	7,237
除細動									1	6					7
静脈路確保	1		3	7	2		11		4	148	2				178
胸骨圧迫 (心マッサージ)															
心肺蘇生				5	2	1	7		9	170	1				195
アドレナリン投与			2	3			3		3	57					68
ブドウ糖投与							1			19					20
血糖測定							1			167					168
保温															
冷却	2			1		1	5			13					22
体温測定 (検温)	21		9	449	48	21	995	11	31	4,355	1,381			2	7,323
聴診器聴取	13		13	159	11	1	133		11	1,266	131				1,738
止血				6	4		51		3	20					84
固定			5	275	27	6	366	5	8	132	4				828
体位管理	1			1			6		1	96	24				129
被覆				88	14		271	5	9	34	1				422
在宅療法							24			33	37			1	95
その他の 応急処置										2					2
合計	104		79	2,145	238	80	4,483	49	437	20,255	5,740			9	33,619

## (10) 月別救急講習状況

(令和5年)

区分 月別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要項に基づく普及講習						合計
	普通救命講習		応急手当指導員講習	応急手当普及員講習		救命入門 コース	
	受講人数		受講人数	受講人員		受講人数	
	I	II	II	I	II		
1月	15		2				17
2月	25						25
3月	8		7				15
4月	14						14
5月	49						49
6月	23						23
7月							
8月	10						10
9月	36	40	4				80
10月	29						29
11月	43						43
12月	4						4
合計	256	40	13				309

## 2 救助

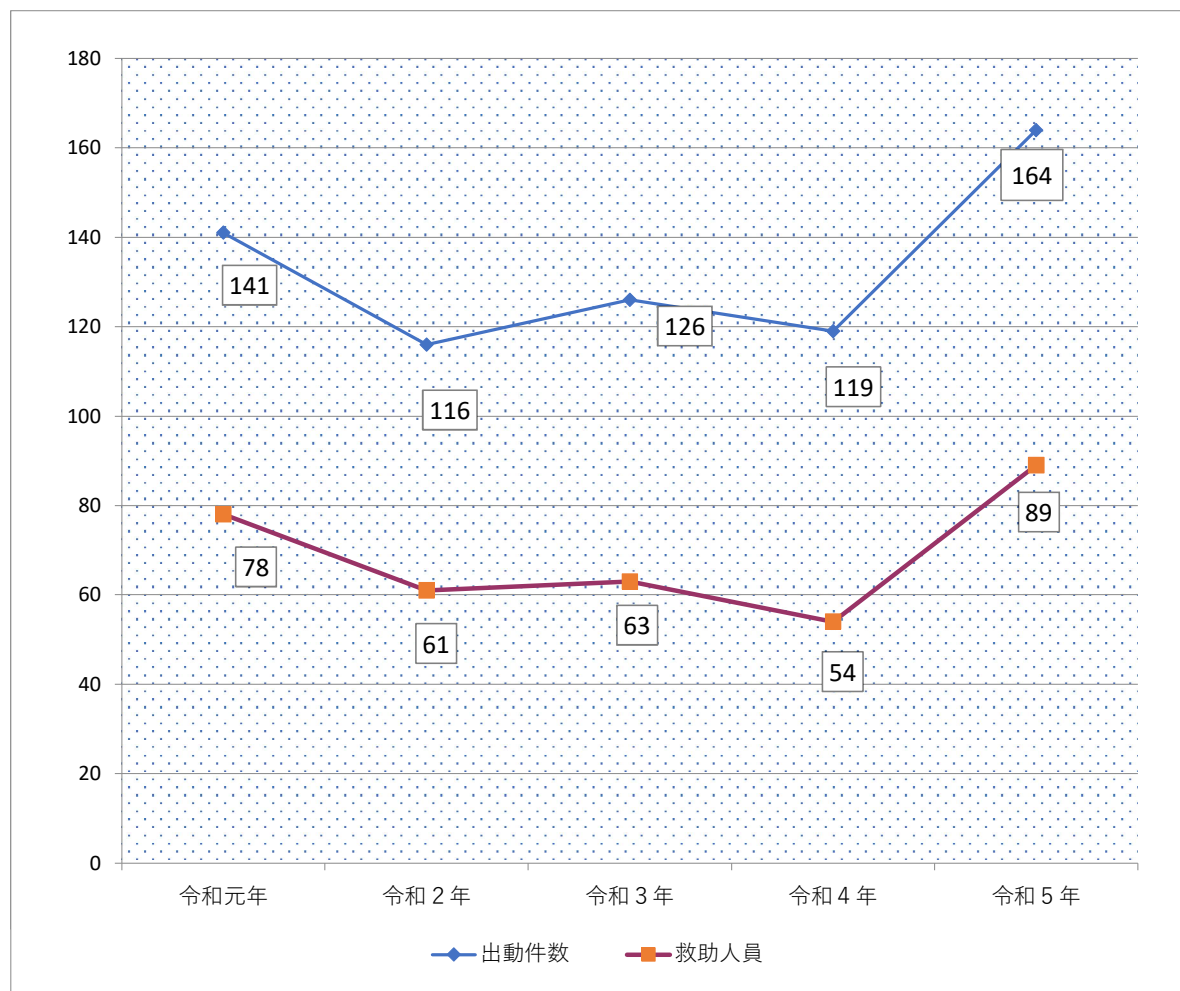
### (1) 市町別救助活動状況

(令和5年)

事故種別 市町別		火	交	水	自然	機	建	ガス・	破	そ	合
		災	通	難	災害	械	物	酸欠	裂	の他	計
館山市	出動件数	0	13	8	2	1	27	2	0	12	65
	活動件数	0	2	1	0	1	10	1	0	6	21
	救助人員	0	2	1	0	1	10	1	0	6	21
鴨川市	出動件数	0	10	8	2	2	13	0	0	9	44
	活動件数	0	6	4	1	2	8	0	0	7	28
	救助人員	0	7	4	12	8	7	0	0	10	48
南房総市	出動件数	0	9	9	0	1	12	0	0	11	42
	活動件数	0	3	4	0	1	5	0	0	4	17
	救助人員	0	3	2	0	1	4	0	0	4	14
鋸南町	出動件数	0	8	2	0	0	1	0	0	2	13
	活動件数	0	4	0	0	0	1	0	0	1	6
	救助人員	0	4	0	0	0	1	0	0	1	6
管 外	出動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	活動件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	出動件数	0	40	27	4	4	53	2	0	34	164
	活動件数	0	15	9	1	4	24	1	0	18	72
	救助人員	0	16	7	12	10	22	1	0	21	89

(2) 過去5年間の救助活動状況

事故種別 年		火	交	水	自然	機	建	ガス	破	そ	合計
		災	通	難	災害	械	物	・酸欠	裂	の他	
令和元年	出動件数	0	34	29	12	2	34	0	0	30	141
	活動件数	0	12	19	5	1	15	0	0	15	67
	救助人員	0	17	16	15	1	15	0	0	14	78
令和2年	出動件数	3	31	20	0	2	38	0	0	22	116
	活動件数	3	14	12	0	2	15	0	0	11	57
	救助人員	5	16	15	0	2	12	0	0	11	61
令和3年	出動件数	0	24	28	0	3	34	0	0	37	126
	活動件数	0	7	15	0	1	17	0	0	16	56
	救助人員	0	11	18	0	3	15	0	0	16	63
令和4年	出動件数	3	26	17	0	1	40	0	0	32	119
	活動件数	2	9	12	0	0	18	0	0	11	52
	救助人員	2	14	11	0	0	15	0	0	12	54
令和5年	出動件数	0	40	27	4	4	53	2	0	34	164
	活動件数	0	15	9	1	4	24	1	0	18	72
	救助人員	0	16	7	12	10	22	1	0	21	89





## (3) 救助隊訓練状況

(令和5年)

区分	合計	体力練成	ロープ 基本応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他の 訓練
合計	846 回 5208 人 1450 時間 34 分	230 回 1062 人 257 時間 30 分	281 回 2076 人 595 時間 49 分	71 回 440 人 147 時間 00 分	92 回 554 人 144 時間 45 分	63 回 390 人 147 時間 30 分	109 回 686 人 158 時間 00 分
1月	39 回 210 人 66 時間 10 分	14 回 63 人 19 時間 00 分	8 回 50 人 17 時間 10 分	3 回 17 人 6 時間 40 分	3 回 16 人 3 時間 30 分	6 回 33 人 13 時間 00 分	5 回 31 人 6 時間 50 分
2月	63 回 330 人 93 時間 15 分	23 回 101 人 23 時間 30 分	14 回 71 人 27 時間 40 分	3 回 19 人 6 時間 15 分	11 回 66 人 17 時間 40 分	4 回 24 人 8 時間 30 分	8 回 49 人 9 時間 40 分
3月	82 回 444 人 136 時間 35 分	25 回 117 人 29 時間 30 分	40 回 224 人 80 時間 55 分	8 回 48 人 13 時間 25 分	3 回 19 人 4 時間 30 分	1 回 7 人 3 時間 00 分	5 回 29 人 5 時間 15 分
4月	119 回 919 人 233 時間 20 分	23 回 99 人 24 時間 30 分	81 回 726 人 181 時間 10 分	0 回 0 人 0 時間 00 分	8 回 50 人 15 時間 30 分	1 回 7 人 2 時間 00 分	6 回 37 人 10 時間 10 分
5月	125 回 906 人 239 時間 10 分	21 回 86 人 21 時間 00 分	73 回 615 人 162 時間 25 分	8 回 53 人 17 時間 05 分	8 回 51 人 14 時間 55 分	7 回 47 人 15 時間 30 分	8 回 54 人 8 時間 15 分
6月	77 回 440 人 128 時間 20 分	25 回 108 人 28 時間 30 分	12 回 70 人 23 時間 00 分	16 回 107 人 35 時間 30 分	13 回 83 人 20 時間 40 分	2 回 12 人 4 時間 00 分	9 回 60 人 16 時間 40 分
7月	68 回 409 人 118 時間 04 分	20 回 99 人 23 時間 30 分	16 回 101 人 30 時間 54 分	7 回 44 人 16 時間 00 分	6 回 35 人 6 時間 20 分	12 回 80 人 33 時間 00 分	7 回 50 人 8 時間 20 分
8月	55 回 322 人 86 時間 15 分	17 回 94 人 21 時間 00 分	6 回 35 人 11 時間 05 分	4 回 24 人 7 時間 45 分	6 回 34 人 7 時間 45 分	12 回 73 人 27 時間 00 分	10 回 62 人 11 時間 40 分
9月	61 回 356 人 96 時間 50 分	19 回 104 人 24 時間 00 分	7 回 44 人 15 時間 30 分	11 回 61 人 18 時間 55 分	2 回 12 人 2 時間 30 分	8 回 48 人 13 時間 00 分	14 回 87 人 22 時間 55 分
10月	52 回 286 人 79 時間 30 分	14 回 66 人 14 時間 00 分	10 回 54 人 20 時間 00 分	4 回 25 人 8 時間 30 分	16 回 93 人 27 時間 05 分	2 回 12 人 4 時間 00 分	6 回 36 人 5 時間 55 分
11月	53 回 296 人 94 時間 40 分	11 回 46 人 11 時間 00 分	8 回 47 人 12 時間 40 分	6 回 35 人 14 時間 55 分	11 回 64 人 18 時間 40 分	2 回 10 人 9 時間 00 分	15 回 94 人 28 時間 25 分
12月	52 回 290 人 78 時間 25 分	18 回 79 人 18 時間 00 分	6 回 39 人 13 時間 20 分	1 回 7 人 2 時間 00 分	5 回 31 人 5 時間 40 分	6 回 37 人 15 時間 30 分	16 回 97 人 23 時間 55 分

※枠内の上段：訓練回数、中段：訓練人員、下段：訓練時間

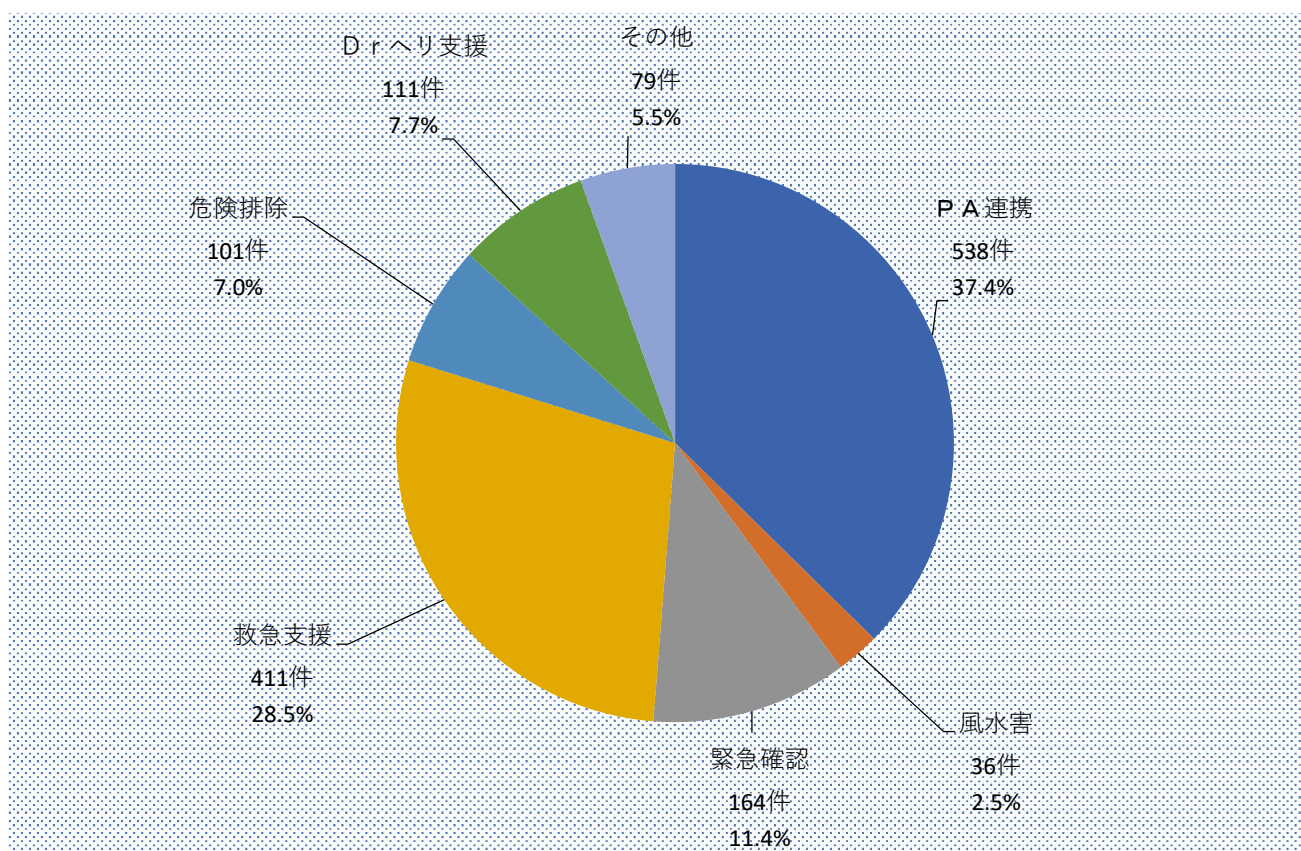
### 3 その他

#### (1) その他出動件数

(令和5年)

種別 区分	P A 連携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ り 支 援	そ の 他	合 計
出動件数	538	36	164	411	101	111	79	1,440

その他出動件数



#### 1 P A 連携

救命事案の救急事故で、消防車（Pumper）と救急車（Ambulance）が同時出動し、一刻も早い救急活動を実施し、救命率を向上するための連携。

#### 2 救急支援

救急隊のみでは搬送が困難な事案、交通量のある道路での安全管理、救急隊の到着までに時間を要する場合等に出動。

#### 3 D r へり支援

D r へり飛来に伴う離着陸時の安全管理

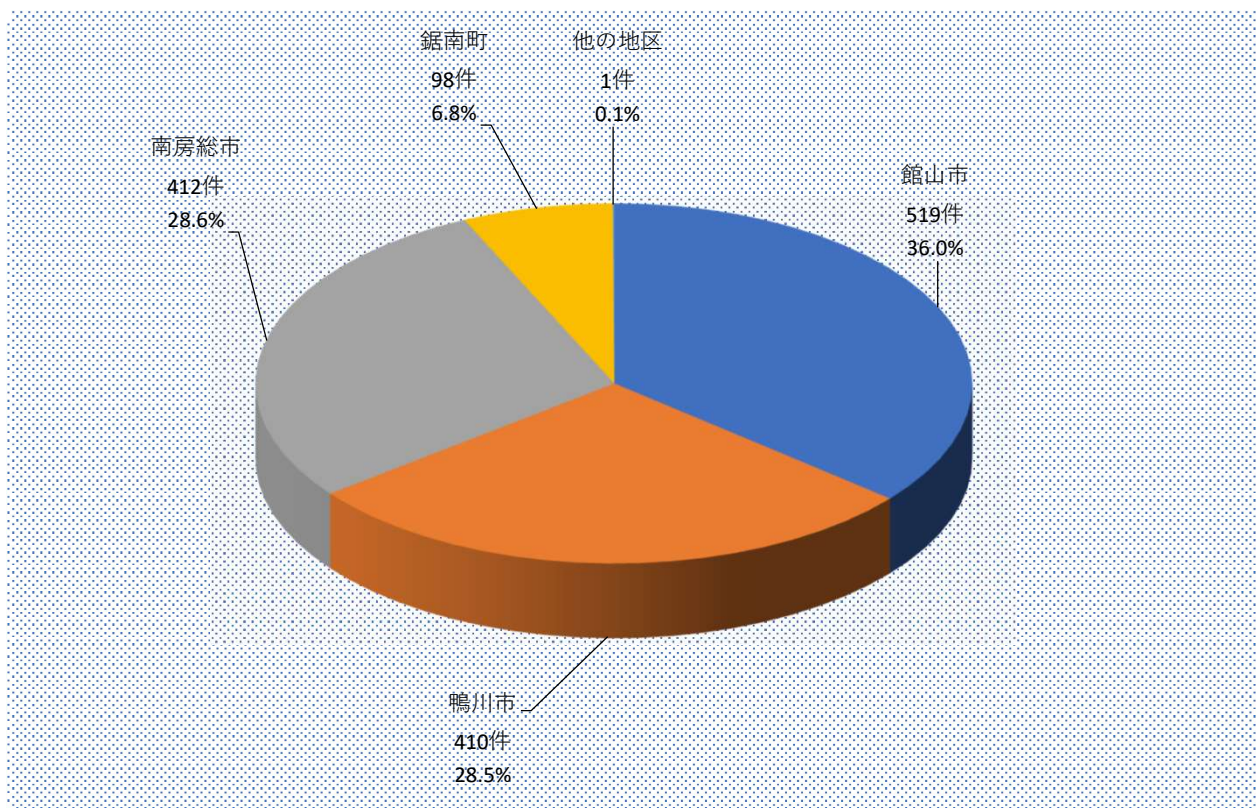
平成25年 2月26日から、P A 連携・救急支援運用開始  
平成27年 1月 1日からその他出動統計システム確立

(2)市町別出動件数

(令和5年)

種別 市町別	P A 連 携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ リ 支 援	そ の 他	合 計
館山市	215	8	70	118	36	51	21	519
鴨川市	145	24	31	143	28	7	32	410
南房総市	163	4	51	100	28	43	23	412
鋸南町	15	0	12	50	9	10	2	98
他の地区	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	538	36	164	411	101	111	79	1,440

市町別出動件数

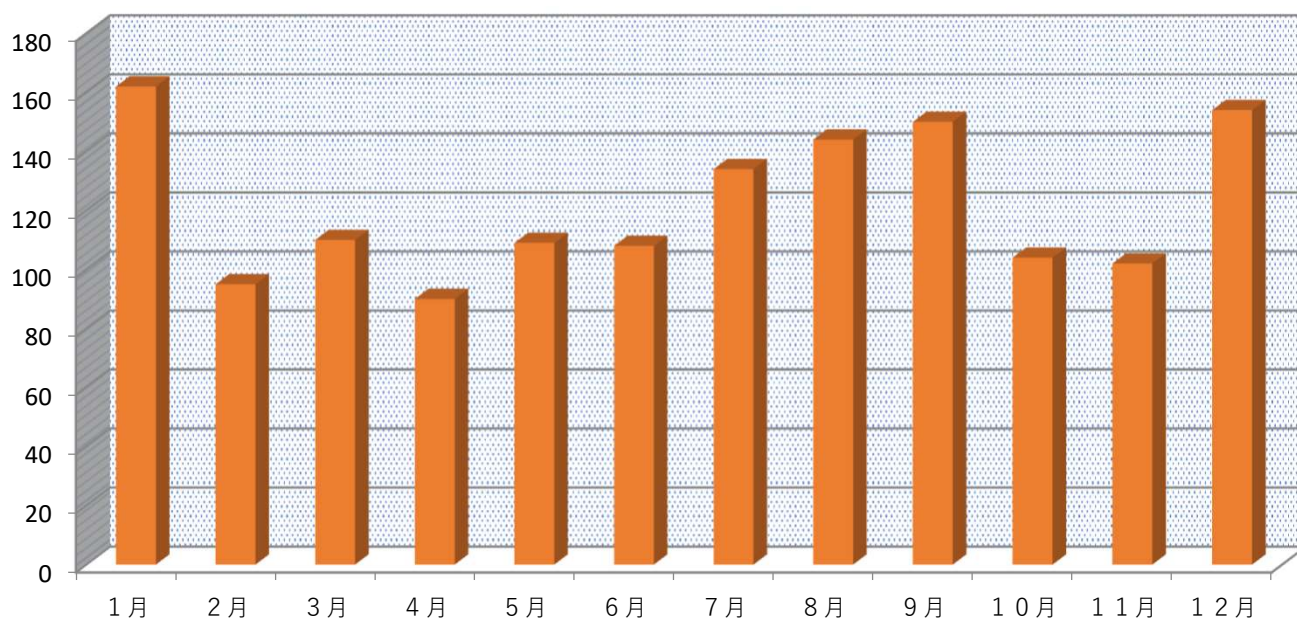


(3) 月別出動件数

(令和5年)

種別 月別	P A 連 携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ リ 支 援	そ の 他	合 計
1月	73	0	20	40	6	12	9	160
2月	38	2	10	23	8	9	3	93
3月	33	0	11	42	5	10	7	108
4月	38	0	14	23	6	7	0	88
5月	43	0	6	34	8	8	8	107
6月	21	4	17	33	7	8	16	106
7月	42	0	18	48	8	11	7	134
8月	51	0	14	53	8	11	5	142
9月	51	29	16	27	10	10	5	148
10月	42	0	9	26	8	8	9	102
11月	35	1	13	28	9	10	4	100
12月	71	0	16	34	18	7	6	152
合計	538	36	164	411	101	111	79	1,440

月別出動件数

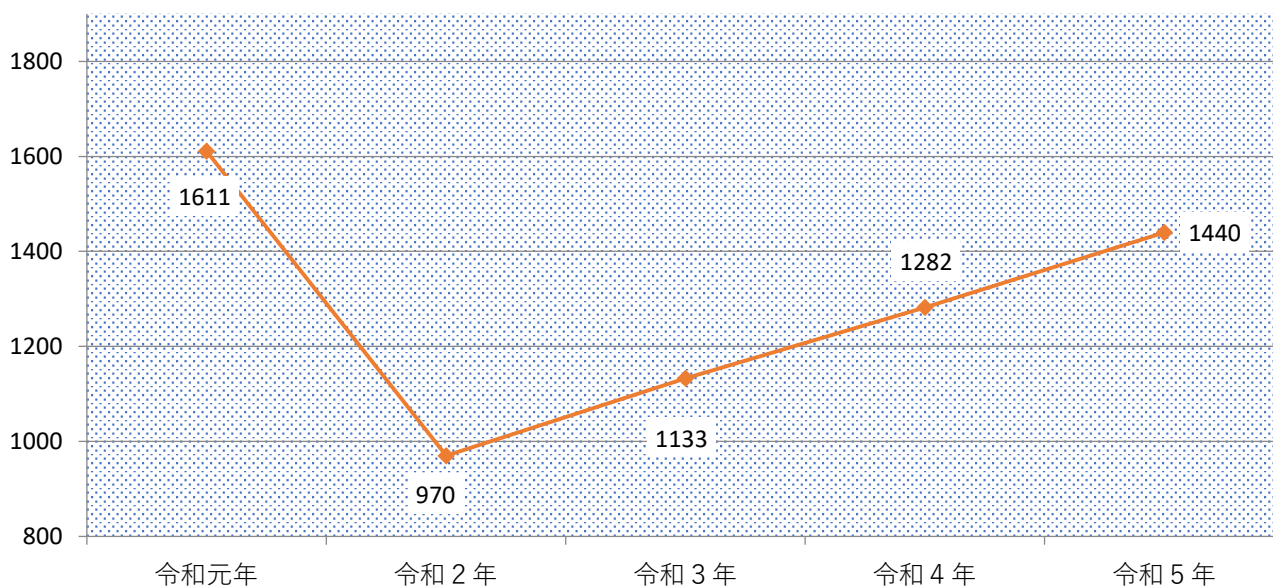


(4) 過去5年間の出動件数

(令和5年)

事故種別		P A 連 携	風 水 害	緊 急 確 認	救 急 支 援	危 険 排 除	D r へ り 支 援	そ の 他	合 計
年									
令和元年	出動件数	481	322	262	237	140	103	66	1,611
令和2年	出動件数	363	4	196	215	72	74	46	970
令和3年	出動件数	417	32	191	269	91	91	42	1,133
令和4年	出動件数	537	5	183	324	78	83	72	1,282
令和5年	出動件数	538	36	164	411	101	111	79	1,440

出 動 件 数

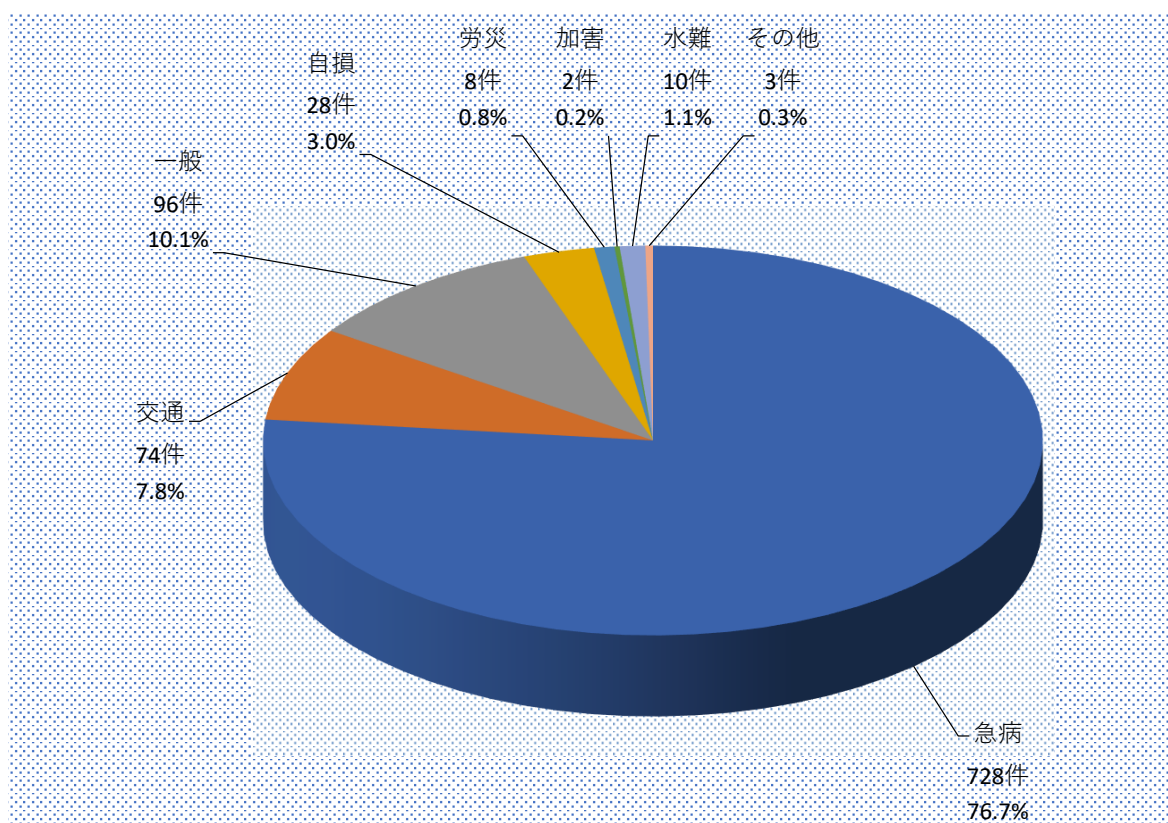


(5) 過去5年間の事故種別PA連携及び救急支援件数

(令和5年)

事故種別 年		急	交	一	自	労	加	水	その	合
		病	通	般	損	災	害	難	他	計
令和元年	PA連携	402	12	34	16	11	2	2	2	481
	救急支援	127	52	39	5	3	3	6	2	237
	合計	529	64	73	21	14	5	8	4	718
令和2年	PA連携	317	5	16	16	8	0	1	0	363
	救急支援	116	40	34	7	3	6	6	3	215
	合計	433	45	50	23	11	6	7	3	578
令和3年	PA連携	376	12	15	9	4	0	1	0	417
	救急支援	141	47	47	11	8	5	6	4	269
	合計	517	59	62	20	12	5	7	4	686
令和4年	PA連携	478	6	31	16	5	0	1	0	537
	救急支援	185	42	67	10	3	9	5	3	324
	合計	663	48	98	26	8	9	6	3	861
令和5年	PA連携	484	8	19	17	4	0	5	1	538
	救急支援	244	66	77	11	4	2	5	2	411
	合計	728	74	96	28	8	2	10	3	949

令和5年事故種別PA連携及び救急支援件数



## 令和5年版 消防年報

令和6年5月発行

編集発行 安房郡市消防本部 総務課

〒294-0045 千葉県館山市北条686番地1  
TEL 0470-22-0119 (代表)  
TEL 0470-22-2902 (総務課直通)  
FAX 0470-22-6562